京城日報

本紙定價 一ヶ月金五拾錢 參ヶ月同壹圓四拾錢 六ヶ月同六圓五拾錢(郵税共)
廣告料 一行 金四十錢
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

餓鬼道の露都（五）

市街を急いで歩く人々は何處に行くのかと云ふと此等は皆夫々の役所(過激派のコンミッサリヤット)に行くのである、ペトログラードの住民の十分の九は政府の出命を保つために過激派に服從して居るのであつて、其の命令に從つて其れ〳〵の職務に就かせられて居るのである。

午前十一時が過ぎると市中の光景は又一變する此時刻からは自動車や貨物自動車などが市中を走り廻るのである、又馬車も現はれて來る、即ち此の時刻から政府の官廳政府たる勞農政府のお役人樣の活動が始まるのである、自動車や馬車に乘つて市上を驅け走る者は外ではない、勞農政府の高等官吏であつて舊時の官僚政府の高位高官の代りに新らしい官僚政府の强位强官が乘つて居るのであつて、勞働者や兵卒が貴族や長老に代つたのに過ぎないのである、そうして彼等は各自の官廳に出頭して新しい事業に就務する其新しい事業と云ふのは何であるかと云ふと社會主義の平民的露西亞を建設するに在ると云ふのだ、其の平民的露西亞と云ふものが何んなものかは知らぬが、彼れ等が現に行ひつゝ爲しつゝある、所の殘忍暴戾背德不義のことを爲しつゝあるのである、斯かる理想(彼等の謂ふ處の)を行ふ爲の業務に從事する人を乘せた自動車や馬車は往來の人々を推し倒し轢き殺すことにも頓着せず、市中を乘り廻すのである、又荷物自動車の毎日の任務は國有に移されたる個人の私有財産を運搬するに在つて其仕事の合ひ間には各病院から死體を停車場に運ぶことを引受て居る其死體は鐵道で墓地に送られ否墓地に送ると云ふよりも一定の場所に一纏めにして委棄されると云ふ方が良いかも知らぬ。

燃料の缺乏と同樣に燃料も大缺乏を告げて居るから、從來蒸汽で暖めて居た家屋の九割までは昨冬以來一度も暖めたことがない、冬期露都の氣溫はどんな高い時でも攝氏の零下六度より上に上ることは決して無いのであるのに室内を暖めずに過ごすのであるから其のツラさは想像の外である、又其の蒸汽の導管から水を引き流すことに注意したものは一人もなかつたから管は皆破裂して仕舞つたので蒸汽を通さうとしても勿論駄目なのである、家屋と云ふ家屋は悉く國有に編入せられて居るけれども此の家屋を管理する制度はまだ制定せられてないから自他無差別、誰が誰の家に住んで居るのか分つたものではない、電燈は當局から監督させるのであるけれども一定の時間がなく大抵晝間につけるので實は名ばかりの電燈である、電燈が晝ついて夜つかぬなどは面黑いではないか、只かの所謂「武裝せる團體」にだけは夕方の時間に電流が供給せられて居る、之れは勞兵會政府に占有せられて居る諸建築物を指すのであるが之を『武裝せる團體』と呼ぶのは彼等が大砲や速射機關銃などを備へ付けて居るからである

市民の何人も何時捕縛せられるのか分つたものではない、幸ひに晝間に逮捕せられず七時頃に無事に宅に歸つたからとて其れで安心が出來るとは謂はれない昨年三月過激派官吏がペトログラードの掠奪の大危險に陷るの常生活は實際午後の七時に終る予が七時と云つたのは露都の日を許した以來は殊にさうであるからである、劇場に行くなどは外、總ての劇場及び活動寫眞館は閉鎖されて居る。二個の劇場は今日尙興行して居るけれども四ッの理由で常人は滅多に見物に行かない、其の第一は見物人は大概衛兵に制せられて身體の搜索を受ける、予自身も一度劇場に行つて午前三時まで引き留められて證明書類を示す順番を待つて居たことがある、第二は二劇場とも虱が繁殖して不潔極まるのみか疫病を受ける危險がある第三は座席は勞働者に無料配給するため各種の職工組合に割當てられてあるから其他の者が座席を取ることは殆んど不可能である、假し空席がある場合でも座席を得る方法がないのである、第四は興行は五時三十分に始まるので時間通りに行かうとすると仕事の時間が濟まぬ中に仕事を止めなければならぬ、夫のみならず往復ともに步かなければならぬと云ふ事由もある

一夜の中に一度ならず二度までも勞兵會の役人が人家に侵入して來ることがある、其の時此の家族は過激派政府の爲に仕事をして居るものであると云ふことを證明し得れば良し、さもなくば直ちに寢床から捕縛せられて連れて行かれるのである、而して捕縛されると否とを問はず、侵入を受けた家では貴重品や持ち運び易い物やを其邊に置いて居るのが役人の眼に著いたが最後、此等の品物は皆持つて行かれて仕舞ふ、其の口實は此等の品物は國有にすると云ふのであるが、國有の名義で泥棒を働くのは重寶なことだ、さういふ次第で朝五時になるまで侵入を受けなかつた時はァ、前夜は無事であつた嘘と云ふことを自覺するのである、扨侵入を受けた家の家族は官吏が立ち去つて後暫く胸の動悸が靜まり心が靜まると同時に睡氣がさして居睡りに入るのであるが、睡つたかと思ふと今度は空腹の苦痛の爲に復も眼が覺めて來るのである地獄と云ふものが有るとすれば多分こんなものでもあらうか(終)

朝鮮の歷史（一）

文學博士 林泰輔氏談

私が朝鮮史の研究を志したのは明治二十年頃である、朝鮮には著述が少い、又日本にも朝鮮の歷史研究の材料が少い、漸くにして明治二十五年に古代より二十七年に渡鮮して鳥渡日清戰爭の起つた爲めに目的を遂せずして歸つた、其後三四年に行つて見ると大變に進步して居る事が知れ又歷史材料も得られ易くなつた、寺内總督の時戶籍を調べられた時に歷史上の發見も多くあつた、彼の箕子時代よりの事は周は箕子を朝鮮に封ずるとあるが是は周を避けたのであらう、今より三千年前の事で古朝鮮とは南滿洲である、遼陽に居たと思はれる、平壤の箕子の古跡は僞作であると思ふ、其後衛滿と云ふ人に追拂れた、箕子の時を古朝鮮と云ふ、京城より以南は三韓の地で日本の風俗と似て居る、高麗百濟は五百年位新羅は九百年餘で終つた其次に高麗朝となつたが四百五十餘而して李朝五百年と爲つて居る、箕子衛滿の事は全く不明で只支那の歷史中の者で知る位である、而して三國史記と云ふ書籍は金富軾が著した書で五十卷位大學の校正本で十卷となつて居る、高麗朝仁宗二十五年の時に出來た書である、三國遺事と云ふ書は釋一然の作である、是れは三卷ある、次に高麗史は鄭麟趾と云ふ人の著述である、七十卷あるが日本の國書刊行會は是を三冊として居る、是は終に少し誤りがある東國通鑑は徐居正が撰、是は編年體に出來て居る、公が飜刻して居られる、鮮史略東國史略等は問題にならない、李朝五百年史は國朝寶鑑がある、二十何冊で政府で出版した物である、併し最近の事は無い、燃藜室記述は良書である是は著者不明である、李朝の事は黨派的であるから正確では無い、是は支那の記事本末の如き書方で西洋歷史の書籍に似て居る、是は飜刻されて居ない寫本である、朝野輯要と云ふ書は列傳も添へてある、是は朝鮮人獨創の者である、制度文物の事は東國文獻備考がある、五十卷許りで近頃の李太王の時に出來た東國輿地勝覽は地理書で今の飜刻は不明の處が多い、日本にても未だ皆い本がある、稻田氏の新羅史が出來て居る、又私は大正元年に朝鮮通史を書いた、是は併合に至る迄の者を書いたのである、最も新しき者である、其外部分的の著書は隨分古い者も新しき者も澤山材料がある、朝鮮は時代に依り獨立して居た事も又屬領された事もあるけれども李朝の時は純獨立國ではない半屬領的であつたと謂へる、高麗史は史記に習つた物で史記に本紀世家列傳としてあるが王室を本紀にせずして世家として記して居る、是は支那に對する遠慮であらう、三國の時には遠慮して居ない時もある、日本に對しても時に屬し時に反對して居る、日本の關係は三國時代は厚いが高麗朝の時には蒙古の來襲の關係丈である、李朝に於ても其た關係が少い、古い時の事を謂へば先づ三國の關係で日本の記事には素戔鳴命が新羅に入れる事がある又稻氷命が爲妣國而入坐海原也と云ふ事がある。

懸賞川柳

看板　劍花坊選

○齒磨の金看板は山師なり　京城　小坊
○看板屋齒いては下をじろり見る　京城青葉町　士呂帽
○惡人に御座候のこわい顏　鳥致院　八重坊
○藥屋の店に女の腹を割　京城　松翠
○暗い店赤行燈におでんの圖　京城花岡町　郵字華
○看板が無いと仁丹きかぬなり　全北五山里　綠堤
○十八になる看板で食が立ち　京城初音町　知屆
○神風のあこで儲ける看板屋　京城　驛學校
○看板に學士をつかふ私藥　鳥致院　浮萍
○看板を賣つてるやうな藥店　全北五山里　春麥
○増資して金看板のまづい文字　大邱　不知坊
○看板の娘がツリをくれぬなり

法人登記

汶山浦金融組合登記事項中出資口數ヲ七百七拾參口、拂込ミタル出資ノ總額ヲ參千貳百六拾圓ト變更ス
右大正九年四月拾四日登記
京城地方法院汶山出張所

○法人登記

沙里院金融組合(變更)
出資口數七百四十口拂込ミタル出資總額金參千五百貳拾貳圓貳拾錢ト變更ス
右大正九年四月十日登記
海州地方法院沙里院出張所

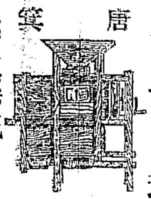
登記公告

加平金融組合登記中變更
出資口數四百九十八口 拂込ミタル出資ノ總額參千九百四拾參圓
右大正九年四月七日登記
京城地方法院加平出張所

看護婦生徒募集

一 資格 滿十五歲以上二十五歲以下高等小學校卒業程度
二 出願 期日 四月廿五日
三 試驗 四月廿七日午前九時
四 給與 第一學期中日額金參拾錢 第二期中日額金四拾錢 食費及被服ハ社給
詳細ハ當院附屬看護婦養成所ヘ照會セラレタシ
大正九年四月
安東滿鐵醫院

最新改良 プロペラー式 唐箕



朝鮮發賣元 釜山驛前 朝鮮勸農商會
○特約店募集

三月でタダになる 孫子の代まで使へる 家庭用最新式バリカン

本品は最新式特別製品にて高價品にも劣らず上手ドンナ素人でも極めて輕く五厘にも五分にも永久に刈れ一挺は一家一代
完全無缺
記念の爲め先着注文三百名限り左記景品を無代進呈す
景品 彫刻入洋かみそり一挺 新式不用刷皮砥石附屬品一式付
特製 特價 甲 三圓五十錢 乙 二圓九十錢
製造元 東京市本鄉區本鄉五ノ十五 靑木商店 振替東京四三三七四番

オルガン新荷着

(カタログ無代進呈)
釘本樂器部 京城本町二丁目 電話一貳八三番 振替京城六八〇番

▲五月號雜誌出來

▲**コドモ** 定價 一冊二十五錢(税五厘) 半年一圓四十四錢(税共) 一年二圓七十六錢(税共)
▲**良友** 定價 一冊十五錢(税一錢) 半年一圓四十五錢(税共) 一年一圓八十五錢(税共)
▲**童話** 定價 一冊十錢(税一錢) 半年一圓十五錢(税共) 一年一圓二十錢(税共)
▲發行所 東京市小石川區林町五十七 コドモ社 振替東京二七九六二番

金馬簾用喞筒の威力(先づ證明書を讀め)

權威ある國民新聞記事拔萃(大正八年十一月五日所載)
證明書
發明 工學士 橘 完成
瓦斯倫喞筒を凌駕するの效力實證さる
◇特約店委託(左記商店にて特約取次の向は左記御照會を乞ふ)◇
公民權ありて確實の取引銀行を有する商店又は法人會社にして自己の納品を見廻り得る事
東京市本鄉區湯島三組町三十二ノ二 合名會社

英語まじりの 五分間演說集

マダ世間に全くない
日本雄辯演說學會編纂 慶應大學專攻靑木先生監修
本書の内容は社會一般の宴會儀式の席上に於ける演説祝辭の例を集め其他青年會集會等の歡迎招待祝賀當選就任退任表彰開業結婚葬祭懇親社會問題等數百例の演說祝詞答辭を最も要領よく五分間の短時間で說明しまして少しも英語を知らぬ人でも三十分で完全に英語を使ひ得る良書也
本書定價金九十五錢 希望者は(暗號エンセツ)と書いて前金八十六錢送れ
◎發行所 東京市牛込區通寺町廿二 竹生英堂 振替東京三貳九四〇番

商業登記公告

一 大阪商船株式會社(變更)
一 資本ノ増加 大正九年四月貳日各新株ニ付キ拂込ミタル株金額ヲ金五拾圓トス
右大正九年四月拾一日登記
京城地方法院仁川支廳

法人登記公告

江原道金融組合聯合會登記事項變更
理事長山崎眞雄ハ大正九年參月貳拾六日辭任シ江原道春川郡春川面參拾四番地久留島...任命サル
右大正九年四月拾貳日登記
京城地方法院春川支廳

商業登記

開城電氣株式會社變更
新株ニ付第參回拂込ヲ結了シ各株拂込金額ヲ金參拾七圓五十錢トス
右大正九年四月九日登記
京城地方法院開城支廳

法人登記公告

江華金融組合(變更)
大正九年參月拾五日事務所ヲ江華郡府内面官廳里六百貳拾番地ニ移轉ス
右大正九年四月八日登記
京城地方法院江華出張所

商業登記公告

株式會社十八銀行(變更)
支店設置 ... 長崎市片淵町 ...
右大正九年四月九日登記
京城地方法院仁川支廳

最新刊

まるくす全集
工場委員制度
自由への道
社會改造原理
獄中記
民族性の研究
新文化の道
無敵の米國
外を觀よ内を觀よ
旋盤使用法

大阪屋號

安全第一ノ純粹葡萄酒アポロヲ用ヨ

品質優等 價格低廉
アポロハ純粹葡萄酒ニシテ醫藥用ナルノミナラズ病後ノ回復期身體精神ノ過勞後又ハ朝夕一杯能ク心神ノ快樂慰安ノ友トシテ特ニ四期家庭ノ必要飲料トシテ安全賣行一等
發賣元 東京市赤坂區新町三ノ三十二 株式會社 富谷製藥所
販賣部 東京市日本橋區本石町一丁目 株式會社 富谷洋酒商會 電話本局長貳九九五番 振替東京四九三〇番
全國各藥店洋酒店ニ有リ

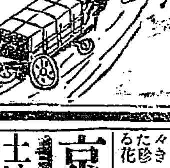
整腸劑 ラクトスターゼ

ラクトスターゼはメチニコッフ博士の長壽說に基きたる乳酸菌製劑にして、現今腸疾豫防、治療劑として盛に其應用を見る、之れ蓋し本劑は腸内腐敗を防止し、之に原因する諸症に有效なるの事實明確となれるによる。
ラクトスターゼ適應症 腸の疾患、腎及肝の諸症、腸内生産毒素の吸收等に因する皮膚病、神經衰弱、貧血早老、動脈硬化、蛋白質含有食品多食の弊ある諸症等。
▽賣藥、錠劑の各種、▽各地藥店にあり、▽說明書贈呈す、
本社 東京日本橋區室町　三共株式會社　出張所 大阪東區平野橋東詰

◎自動車飛行機運轉手養成 內鮮男女不問
◎朝鮮飛行機自動車學校 生徒募集
所在地 慶尚南道釜山大廳町二丁目廿三番地
學院長 海軍機關大佐
教師 技術卓越者數名
自動車部 本科 二個月
飛行機部 本科 一個月
特授業開始點 五月一日
本月中申込者に限り入學金免除
○學則申込次第無料送呈

時勢は運搬車を要求す

能率無比、世界第一の
パカード運搬車
必使用して始めて平和戰の勝利者たるを得べし、
京城長谷川町一一六(電一四三五)
內外興業株式會社自動車部
電話本局(四三二)
支社 大阪堂島仲一 神戶北長狹通 門司東本町
出張所 大連大山通



京日案內

菊 好他々に參考となる塔頃な珍きた花 往復はがき申込次第送呈 天下茶屋 大阪猕子菊園

土地家屋賣物 市內 旭町二丁目三番地 坪數廿二坪 朝鮮建瓦葺九間湯殿付 御希望ノ御方ハ左記へ電話一一九四番

◇簿記係募集 希望者履歷書携帶午前中本人來 保證人ヲ要ス 京城南山町三ノ一九 京城殖産會

看護婦二名至急入用 希望者履歷書携帶至急面談 龍山元町 幾野內科小兒科病院 電話一〇四

▲空間有り 下宿 旭町二丁目メソジスト教會裏 綠水館

文撰見習(尋常小學校卒業程度) **植字高給採用ス** 京日社內 吉原

▲店舖讓受タシ 本町二丁目ノ間相當權利金附ニテ小店舖造作附讓受タシ 秘密嚴守(姓名在社)

古本無比高價買入 是非御試みを乞ふ 御報早速參上 本町二丁目 電話三一九五 群書堂書店

貸倉庫 木造高建坪約三十坪 京城府齊藥町馬車廠付 京城古市町 熊野商會

藥店讓 一ヶ年純益壹萬圓 讓金壹萬八千圓 當主成功ノ後急讓 照會ハ京城日報社內 深堀

小店員募集 十四五歲以上十七八歲迄 月手當十五圓以上三十圓迄 希望者履歷書携帶至急來談 京城本町二丁目 小間物店 松菊屋

看護婦見習募集 京城明治町二 久枝耳門病院

ハブ 市六 誤片附く住所知せ

▲賣地 宅地大に好適 同一七三番地 壹萬參七五坪 ... 右至急賣却したし御希望の御方は下名へ 社內 深堀

電話附讓家 間口五間 奥行四間 二階立 市內目拔きの場所會社又は大商店向き 御希望の方は仲介者黃金町三ノ一五四松尾方へ

店員募集 五名內地人に限る 京城本町一丁目 電話二九四八 佐藤牧本店

代診及看護婦募集 有資格者 希望者は履歷書送れ 仁川 小倉內科小兒科病院

外勤社員招聘 內地人に限る 履歷書携帶午前中來談あれ 黃金町一丁目八十五番地 帝國生命保險會社京城支店

新坪金融組合登記事項中出資口數ヲ參百九拾參口 拂込ミタル出資總額ヲ參千壹百貳拾壹圓ト變更ス 右大正九年四月拾日登記 海州地方法院谷山出張所

▲賣家本町一通り 建物二階立帶棟 建坪約貳拾坪 價七千圓也 希望ノ御方ハ社內深堀へ

仕込配達人壹名入用 希望者至急來談あれ 北米倉町一四 朝鮮興信所

フ市占領は特別手段 佛首相對英回答 （巴里）

英國の公文に對する佛首相の回答はフランクフルトの占領は全く特別の手段なる旨切言し獨逸は條約違反を敢てせるも佛國が聯合國の利益に忠實なる可き念慮を左右するに至らず獨逸にして條約を履行せば佛兵の撤退す可きは疑ひ無き事を指摘し獨逸の條約履行に關し佛國は英國と協調す可きを熱心に希望すと云へり（巴里電報）

佛國黑軍使用非難

佛國がフランクフルトにて黑人軍を使用したるに對し英國に於て非常なる非難起りつゝあり巴里來電に依ればフランクフルトに於ける佛國阿弗利加軍隊は殆ど全部佛國軍と交代せりと又阿弗利加軍の使用せられたるは單に同軍が佛軍兵舍に最も接近し居たると迅速を必要としたるに起因すと說明せりと（倫敦電報）

フ市新聞再刊

タイムス紙は報じて曰くフランクフルトの各新聞紙は萬一佛國の侵略政策を攻擊したる場合は戰鬪に處すべしとの條件の下に新聞を再刊したり（倫敦電報）

軍事的陰謀發覺 ミユンヘンにて

フオン、カツプ博士の叛亂に匹敵すべき軍事的陰謀ミユンヘンにて發覺せり伯林電報に據れば右陰謀中にはルーデンドルフ將軍を巴威の執政としハイネを經濟部長とする企圖あり（倫敦電報）

墨國叛亂擴大

墨西哥に於ける叛亂益々擴大しつゝあり（紐育電報）

ロツトマン提督の證言

華盛頓十日發電に曰くロツトマン提督は査問委員會に於て證言して曰く米國が歐洲戰亂に參加する爲準備を缺ぎ居れりと云へるシムス提督の非難を不謹愼なりと斷言し右は必ず米國海軍の信を失はんとする企圖に過ぎざるべしと（桑港電報）

十三州離反發表

墨西哥ソノラ州アグア、プリンタ十二日發電に曰くソノラ州軍隊司令官ゼナ將軍は更に十三州が離反したる旨電報に接したりと發表せり（桑港電報）

尼市過激派の手に歸す 抑留邦人數十名あり

ニコライエフスクに於ける其の後の狀況に關しては今尙杳として消息なく過日來ペトロパウロスク領事が各方面と聯絡を執り過激派無線電信を利用し知り得たる情報に依れば同地は目下過激軍の占領する處となり日本在留民は悉く避難し今尙抑留せられ居る邦人軍屬等數十名あり三月十三日以來の戰鬪に參加し負傷せる者の手當行屆かず頗る苦境にあり我領事館事務の如きも全く其主任者を失ひたる爲途方に暮るる狀態なり依つて目下或る有力なる方法にて完全なる通信聯絡を執りつゝあるを以て不日委細の狀況判明す可く期待さる（東京特電）

我軍再びス市占領

過激軍はニコリスクの北方八十哩のスパスコエを占領せるが同地には日本軍の貯藏及び軍需品多量あり日本軍砲兵五個中隊はニコリスクよりスパスコエに派遣され同地は再び日本軍の手に歸せり（浦鹽電報）

浦鹽占領と米國解釋

華盛頓官憲は日本軍の浦鹽占領を以て過激主義の危險が去る[illegible]西伯利を支配せんとする企圖なりと解釋し居れり（華盛頓電報）

佛宿泊所要求 （巴里）

佛國政府は二百名の佛國及び米國人の宿泊所を要求したるが右は[illegible]

我兵に爆彈投擲 チエツク兵と戰鬪

海拉爾日本守備兵が露國俘虜を本部に移す爲め貨車に搭載出發せんとするやチエツク兵は之に對し三箇の爆彈を投ぜる者あり日本軍は小銃を發射し之に報ひしが此時チエツク軍は日本軍に裝甲車中の機關銃を向け戰鬪三時間に亘れり別報に據れば日本軍は支那軍と日本勞働者とチエツク軍の戰鬪を鎭めんとし之に捲き込まれたるものなりと（國際通信哈爾賓電報）

過激員護送と衝突

報に據れば海拉爾に於て我軍過激派員十名を拘引ダブリヤに護送す可く列車に乘せんとせしに鐵道從業員等妨害を加へて之を阻止する爲め已む無く自動車にて送致せんとせしも露人等發砲して我に抵抗しチエツク軍又之に援助せしより遂に衝突起り我軍死傷五名チエツク軍死傷二名を出し露人中にも死傷ありとされど詳細判明せず（長春特電）

露人逮捕と回答

日本軍が滿洲里にて東支鐵道露人從業員を逮捕せる爲め他の從業員は之に對抗す可く同盟罷業を企てつゝあるが斯ては鐵道運輸に影響あるを以て外交部は日本公使館附武官に對し交涉したるが武官は報告無き爲め不明なるも理由無くして逮捕する事無しと回答せりと（北京電報）

支那態度冷靜 過激對支單獨講和に就き

過激派の支那に對する單獨講和提議に就き支那政府の態度は極めて冷靜なるが最近陳外交次長の洩らす所に據れば提議せる條件中七箇條を除く外は實行困難か或は既に事實となりしものにて支那に改めて從ふ所のもの無しと（北京電報）

和議要旨を得 事實問題を先にす

南北の和議を完成す可く仲裁に調見しあるが新舊國會問題の要旨を得たるを以て近々上海に特使を送り和平總代表に傳へしめ法律問題は後とし事實問題を先に解決せんとするもの、如し（北京電報）

憲法會議組織主張

廣東非常國會議員王揖唐氏等は憲法會議組織を主張せり（上海電報）

復州兵亂勃發

復州に兵亂起り李督軍は戒嚴令を布けりと（東京電報）

新銀團借款とラ氏條件

米國財團代表ラモンド氏は支那財政當局と數次會見し新銀團の借款に就き豫備協議を爲しつゝあるが彼の擧ぐる條件は某鐵道（東支鐵道を指すならん）を擔保とし場合に依りては地租の提供を望むと共に中國銀行副總裁に米人を任用せしめ又財政部にも財務を執る事務顧問二名を招聘せしめ軍隊裁撤の際銀行團に於て監督さすべき希望なるが斯くては財政監督の實現を來す事となるを以て一般に反對しつゝあるも研究系舊交通系は米國の力に依り將來政權を獲得せんとし米國の提案に贊成するに決せりと（北京電報）

軍事協定取消電請

張巡閲使は過激派軍が支那邊境を犯さんとする際日本との間に締結せる軍事協約の範圍を受け充分に軍隊を配置する能はざるより速に之が取消を爲す可き旨中央政府に電請せり（北京電報）

聯合商務會取消 會長日貨排斥を計畫せる爲め

曹直隸省長は這日丁氏が聯合商務會長の任にあるを奇貨とし同會を利用して直隸省內各縣の商會を煽動し日貨排斥の運動を起さんとせるより今回同會の認可を取消し殷賓奏聯長に對し殘務整理を命ぜり（北京電報）

教育廳長辭職

張巡閲使は曩に東三省大學設立[illegible]

京城氣象概況

本月上旬は大陸方面の氣壓尙ほ堅強の高壓を保持したるを以て平均[illegible]島北部に伸張したる際廿六日九時半七百七十一粍八に上り同低氣壓が本月は一轉して北東に去り[illegible]最多風向は前月西北西なりしが本月に入り月央後の昇壓期中[illegible]比し三十五時を減じ從つて快晴[illegible]の日多かりしも雨量は却て[illegible]

ホ將軍の引張凧

交通部はホルワツト將軍を高等顧問に招聘せんとし徐總統も亦總統府顧問たらしめんとしつゝあるもホ將軍が果して承諾するや否や不明なり（北京電報）

樞府會議內容

十四日午前十時より宮中にて樞府會議を開き淸浦副議長以下各顧問官原首相以下關係各大臣次官等出席商科大學設置に伴ふ帝國大學事務官增員件其他の勅令中改正に關する件其他の諮詢案に就き審議を遂げ十一時可決散會せり（東京特電）

國勢院鐵道省官制附議

樞密院特別委員に附託中なりし國勢院並に鐵道省官制及び文官任用令改正の件は來る二十一日の定例會議に附議決定直ちに公布せらるべし國勢院總裁は原首相兼任となるべく鐵道大臣としては既に野田遞相との間に諒解ありと云ひ又床次內相に交涉ありたりとも傳へられつゝあるが兩氏中何れか就任するに至るべしと（東京電報）

國勢院兩部長

國勢院官制公布に伴ひ第一部長として現統計局長牛塚虎太郎第二部長として軍需局長原象一郎兩氏現職の關係上當然任命の事に決定し居れり（東京特電）

借地借家法案 臨時議會に提出

借地法案及び借家法案は臨時議會に提出せらるゝこと確定したり（東京特電）

大使公使參內

新任英國大使エリオツト氏は十四日午前十時半伊太利西班牙、ヴアツク公使は同十一時何れも宮中に參內式部長官の先導により牡丹の間に於て皇太子殿下に謁見の上信任狀を捧呈し退下せり（東京特電）

上原總長奏上

上原參謀總長は十四日葉山御用邸に伺候聖上陛下に拜謁仰付られ西伯利派遣軍の狀況秋季大演習其の他に就き奏上歸京せり（東京特電）

特命檢閲使

十四日左の如く特命檢閲使仰せ付けられたり（東京電話）

第一特命檢閲使被仰付　陸軍大將　秋山好古

第二特命檢閲使被仰付　陸軍中將　大庭二郎

朝鮮佛教講習會閉會式 一空前の効果を收む

鮮佛教協會主催講習會は去る三月十五日より引續き開會中なりしが十四日講習修業授與式を[illegible]

南鮮を一巡して 總督一行無事仁川着 聊かも疲勞の色なく

齋藤總督一行の搭乘せる驅逐艦白雪は警備艦松風を從へ十五日午後一時三十分頃八尾島沖に艦影を現はせり之より先京城より出迎へたる工藤京畿道知事松永外事課長青木庶務部長千葉第三部長仁川府青松府尹郡山稅關長其の他重なる官民十數名は汽船關鳴丸に搭乘外港に出迎へ午後二時紳相衙んで築港に入り總督は艦上より築港內を視察したる後總督は差廻しの自動車三臺に總督並に隨行者出迎へ者分乘先づ稅關に到り郡山稅關長の說明を聽取し夫より氣象觀測所に赴きて氣象觀測狀況等の視察を爲し終つて府廳に入り府尹より[illegible]各官衙長官を引見暫時休憩の後午後五時仁川驛發列車にて歸城の途に就きたり當日總督は山高にフロツクコート姿にて航海中風波稍强かりしも何等疲勞の色なく頗る元氣に見受けられたり尙ほ當日總督上陸地附近通路並に仁川驛附近は嚴重に警戒せられたり（仁川電話）

群山視察 官民招待 齋藤總督

十四日午後一時全州を出發したる齋藤總督一行は裡里驛より汽車に搭乘三時十分群山驛に着驛前に整列せる出迎へ者に會釋を爲し夫より自動車にて府廳に到り府尹より府勢一般を聽取し主なる官民卅六名を引見し地方の民情を聽き終つて同府尹の案內にて穀物檢査所に到り青戸所長の檢穀狀況說明を聽取し次いで稅關に到り中村稅關長の輸移出入貿易狀況說明を聽取したる後各學校及び群山精米所を視察し旅館谷口に入り尙ほ總督は同夜八時より群山官民の主なる者を旅館に招き晩餐を共にせり沿道の警備嚴しく李知事金參與官片岡松井氏等群山迄隨行せり（群山特電）

群山出發 齋藤總督

一行は十五日午前七時驅逐艦白雪に搭乘僚艦松風に衛られ群山發仁川に向ひたるが埠頭には官民多數の見送りありたり（群山特電）

滿蒙開發 西鐵の現狀

露國革命以來西伯利鐵道の輸送力極度に減少し殊に東支鐵道の如き車輛不足に其大部分の輸送力を奪はれたる爲め同鐵道沿線の農民は生產物の動かざる爲め非常なる損害を蒙りつゝありて今後幾何の日數を待てば此れが回復の日の來るべきかへ豫測し難き狀態にある爲め至大の不便を感じつゝあり目下哈爾賓に於ける滯貨約百五十萬噸にして是等は殆ど特產物にして從來は浦鹽を經

海外に輸出

されたるものなるが同線は此等貨物の輸送能力無く又南滿鐵道の如きも本線沿道貨物の輸送にさへ困難を生じ居る際とて目下の輸送力を以ては到底東滿線の剩餘迄も輸送すること能はざる狀態にあり茲に於て哈爾賓の滯貨は如何にして此を輸出すべきか現在に於ては到底望みなしと言はざるべからず果して然らば東支沿線殊に哈爾賓に於ける滯貨は如何に處分すべきかの問題に逢着せざるべからず現在に於ては東支線の輸送の便ありと雖も斯の如きは制限されたる噸數にして唯南滿洲に跼蹐するを以て能事足れりと爲すに似たり又滿鐵が將來撫順長春間の複線を完成せる場合と雖も其時期には滿蒙沿線の生產能力增大すべければ手を東支

沿線の滯貨に延ばす

こと能はざるは今日より明瞭なる問題にして若し斯の如き狀態に陷ることせば北滿の經濟は運輸機關不備の爲めに衰するの已むなきに至るべく斯くては我國が滿蒙開發の雄圖も挫折せざるべからず同地方に於ては幸ひに我朝鮮銀行券の非常なる勢ひを以て融通せる今日此れに伴なふ諸般の設備だに完備せんか北滿及び西伯利の經濟界を支配するは決して難事にあらず然らば此の好機會を眼前に控へ乍ら袖手傍觀する外なきは我日本としては非常なる恥辱にして國力の進展に障害を及ぼす者と言はざるべからず若し我政府當局にして滿蒙の開發を企圖するの意志あらば今回の如き好機は再び求むべくして求むること能はざるべし然らば此の狀態を救濟すると併せて

我勢力進展を計らん

とせば交通機關の完備に待たざるべからず滿鐵が今日の狀態にては心細き限りにして[illegible]

滿鐵が資本金不足の故を以て輸送能力を增加すること能はずとせば進んで此を得るの策を講ぜざるべからず今回の增資は中途議會の解散に逢着し不變則なる增資に依りて事業の幾分を擴張したりと雖も假りに其註文通りの增資を爲したりとも現在の趨勢に伴なふ滿蒙の開發に貢獻する程度の施設出來得べくもあらず鐵道利源の蒙を啓くべき使命を有せる滿鐵は北長春を增築して以北に手を延ばす能はざるに至るべし目下內地に於ける資本家は投資事業を求むるの念を失ひ巨萬の富を懷きながら投資事業を求むるに汲々たるものあり此等資本家を滿蒙に招致し生產事業を起すに於ては無限されたる我が

生產興業を海外に

發展せしむる上に於て萬全の策なりと雖も我資本家中滿蒙の地を踏地視察し其交通機關の不備を見るに及んで遂に折角の希望を放棄する者ありと聞く殊に近時歐米資本家にして本國に於ける勞働者に脅かされ投資不安に陷れる結果は遂に東洋就中支那に向つて興業及び商業地を求むべく渡來せる傾向に增加せるは喜ぶべき現象なりと雖も此等資本家の多くが前記の如き理由にて中途其希志を放棄するに於ては滿蒙の開發は遂に望むこと能はざるに至るべし我が政府當局又は資本家にして此等の事情を了解し國家的見地に立て我が勢力を滿蒙及び西伯利へ延ばすべき雄圖ならば此際斷乎として積極的方針の下に滿鐵をして充分の施設を完備せしめざるべからず此單に滿鐵一個の問題にあらずして我國勢力の消長に至大の關係を有すれば近く我當局に於ても茲に著目し技術者を派して調査に著手せんとするの計畫ありと聞く一日も其緒の速かならんことを希望して已まざるなり

南洋貿易發展

這次大戰の影響を被り長足の進步をなしたる我が對南洋貿易は一昨年休戰以來漸次戰時の獨占的狀態より平時狀態に入り昨年中を通じて稍不振の狀態にありしが本年に入りては爾來の各方面の貿易が逆調の傾向著しきに反し南洋貿易のみは獨り輸出へに著しき差を示さざる狀態なり即ち大藏省の調査に基き一二兩月間の該方面の輸出入高を前年同期間に比すれば左表の如くにして之れに因る時は輸入は前年に比し著しく減少したるに反し輸出は著しく增加を示せり而して輸入の減少は佛領印度よりの米穀の激減を始め海峽植民地蘭領印度等より皮類生ゴム等何れも若干の減少せしに原因し輸出の增加は綿織物及綿絲品陶磁器帽子木材等製造工業品の激增に原因せるものにして要するに我對南洋貿易は戰時の空景氣時代より不振に向ひたりと雖も漸次健實なる基礎の上に發展しつゝあるを疑はず

輸出の部

	大正九年（千圓）	大正八年（千圓）
海峽植民地	六、五一七	四、五九七
蘭領印度	一六、四六四	五、七〇七
佛領印度	五九八	三〇八
比律賓	三、八九一	二五八
暹羅	五八八	三五二
濠洲	四、七二五	六、一二八
新西蘭	六八一	一、一六五

輸入の部

	大正九年（千圓）	大正八年（千圓）
海峽植民地	三、六四〇	七、〇七三
蘭領印度	二〇、一七一	一〇、七八三
佛領印度	六、三二九	三〇、七八九
比律賓	三、五四〇	一、九二七
暹羅	七一八	三、二二二
濠洲	一四、九四一	八、八九四
新西蘭	[illegible]	五九

仁川期米激落 四十圓の大關門を割る

財界變調を呈し株式綿絲の大暴落の極端なる萎縮を來せるに拘らず其の恢復困難なるべき豫想なるが米界亦連日軟弱競ひ崩落を續けつゝありしが仁川取引所の十五日前場は大阪前日後場止め四十四圓八十八錢と意外の激落を入れ市場は賣氣旺盛となり買方は戰々兢々たる裡に定刻立會へば一限四十圓八十錢と前日後場止めに比し實に一百六十丁の大下放れに寄付硬派の防戰に九十錢と仲せしもアト賣方の吶喊に二節は四十圓の大關門を打破つて三十九圓七十錢と慘落右に對する賣方の追證徵收のため三節立會を延刻せしが約三十分間にて二十二萬餘圓の追證納入すみのため直ちに再會相場は稍盛ひし株買に小戾し四十圓二十五錢の前日の高値に比すれば實に四百丁の甚落となれり尙ほ東京及び神戶は前日激落のため休會し大阪は一節三十九圓九十錢二節三十九圓八十一錢の安報につき仁川期米も尙ほ一二百丁の暴落を見るにあらずやと

正米も安氣配

仁川期米の大暴落を入れ正米は人氣悪化し居れど手持筋は尙ほ先高を思惑して容易に賣り出し來らず京城正米は五十錢安の呼値にて搗玄米四十五圓見當にて小口の商內出來したる由なれど賣買共に見送りの狀態なりと

仁取增配運動 結局滿場一致か

仁川取引所の五割配當內定に對し增加の要望をなさんとする運動は京仁大株主を主力とし過般來委任狀徵收中にて既に七千餘株を蒐集したるにつき當日出席株主の株數を合すれば過半數を得る事可能との見込み立ち十八日の總會には多數出席の筈なるが現重役中にも增配運動の贊成者あり暗に火の手の盛んならん事を希望しつゝあるに付總會當日には滿場一致にて增配案を可決すべき形勢にあり增配要求の理由は收益の增加並に二割の增配は支出增僅々五萬餘圓に留まり該額を社內に保留し積立つるも保證力の增加は微々たり然も配當として社外に分配すれば財界の人氣に及ぼす効果少からずと云ふにあり總督府が素よりその認可の拒否をなす事はなかるべしといふにあり

客年國境貿易

大正八年中の國境陸接貿易は輸出二百二十八萬一千七百十七圓（內豆滿江沿岸百四十九萬六千餘圓鴨綠江沿岸七十八萬五千餘圓）輸入二百二十九萬四百三十三圓合計四百五十七萬二千百五十圓にして之を前年の三百八十二萬九千二百八十九圓に對比すれば七十四萬二千八百六十一圓の增加なるが今十萬圓以上の輸出入重要品を摘記すれば左の如し

▲輸出重要品

豆滿江側	千圓	鴨綠江側	千圓
綿布類	三三七	大豆	三〇三
生牛	二三八	生牛	二三八
石油	一六七	生金巾	一一二

▲輸入重要品

豆滿江側	千圓	鴨綠江側	千圓
粟	二九九	粟	一二五
他穀類	一八八	人蔘	二九七
木材	四四四		

綿絲布變動

定期綿絲は暴落したるが綿絲布現物取引も其の影響に就き大阪伊藤忠商店の大橋綿絲主任は語る『十三日の定期市場の暴落は現物取引にも甚大なる影響を與へ左二十番手の高低曲線は綿絲が五百七十八圓、續いて五百三十圓、更に五百六十圓と上り五百四十五圓に低下し夕方は五百五十五圓に止まりたるが斯くの如き狀態で不安を感じ取引の澁滯を來すこと夥しく呉服類は十三日は一般に四割方下落したり』と云々（大阪電報）

思惑抑壓警戒 布木商金融梗塞

布木商の金融難より手形期間の延長繼續要望起り最近金融界の一問題となりたるが關係銀行にて確實なる向きの手形期間延長並に割引受理承認の內意を洩らせしも鮮銀にても絕對に再割を拒絕する意志なく又相當程度の金融緩和を試むる事周知されし布木商の金融難は昨今漸く緩和の徵あるが各銀行にては思惑の熾盛に對して頻りに注意を與へ居れる由

朝郵新船購入

朝鮮郵船會社にては目下大阪原田造船所にて建造中の第百十一號（千四百噸）五月十五日竣工のものを買收契約成り引取の上は神戶浦鹽線に就航せしむべく又函館橋谷合名會社の所有船第三高運丸（七百噸）を買約し來月十四日神戶にて受渡を了し[illegible]出帆元山雄基線に就航せしむ可し

東株大株休會

東京株式並に大阪株式は十五日より配惡化し財界不安のため共に休會せり銀行の貸出し警戒米穀綿絲布の暴落は因となり果となり地方筋の投げ物を誘つて現株の賣物增加し混沌たる裡にも激しく[illegible]

東拓內の會社

東拓京城支店は制度改正の結果員數の減少を來し空室少からざるに至りしを以て建築物不足の折柄新會社に對し貸事務所の依賴に應ずる模樣なるが既に移れるもの近く移轉し來るものは森林鐵道殖產鐵道[illegible]本社三菱製鐵會社京城出張所[illegible]京城事務所等なりと

聯絡賃換算率 滿鐵

吉長線に於ては十六日より吉長線及び聯絡適用すべき滿鐵社線收入賃換算率を金百圓に對し大洋五十圓に改正せり

朝郵總會期 朝鮮郵船

朝鮮郵船會社にては十五日大阪にて重役會を開き決算その他を附議したるが株主定時總會は三十日午後一時よりなりと

東拓定員減少 東拓京

東拓京城支店にては今回の職制改正の結果定員は職員六十八名雇員四十名にして他の過剩人員に對しては十五日辭令を交付し人は今後三箇月乃至五箇月以內に漸次解職を行ひ解職者に對しては增俸並に充分なる退職手當を支給したる上姉妹會社又は其他に就職口を斡旋し既に就職せる者も尠からずと

辭令

今回左の通り辭令あり

任總督府技師（敍高等官二等）總督府官房土木部勤務を命す　愛知縣技師　原　靜雄

依願免本官　總督府技師　池邊稻生

任總督府檢事兼總督府事務官（敍高等官四等）補京城地方法院檢事　檢事　笠井健太郎

任總督府技師（敍高等官七等）總督府法務局勤務を命す　總督府技手　木脇祐之

任總督府技師（敍高等官七等）殖產局鑛務課勤務を命す　總督府技手　立岩巖

地質調査所勤務を命す　總督府事務官　上瀧基

咸南第一部產業課長を命す　總督府道技師　信田芳

咸南第三部保安課長兼務を命す（十三日附）

德川侯來城期

德川賴倫侯は朝鮮協會總裁として五月二十日來城の筈

楠瀨中將着奉

楠瀨中將は十四日夜北京より來奉ホテルに投宿せり（奉天特電）

公會私會

▲久保局長晩餐　京管局長久保要藏氏は十六日午後六時半より局長社宅に宇都宮司令官高島師團長兒島憲兵隊司令官大野參謀長並に南鐵道部長吉田旅團長木村經理部長田中軍醫部長各部長を招待し晩餐會を開くべく京管局より各課長及秘書陪宴して列すべしと

▲軍司令官招宴　宇都宮軍司令官は十四日朝入城の高島第十九師團長を午後六時半より官邸に招待し晩餐を共にし歡談に時を移し十時散會したり

▲軍醫分團研究會　第二十師團軍醫分團研究會は十七日午後一時半より龍山衛戍病院に於て開催左の講演ある筈

軍用毒瓦斯に於て（永富軍醫）流行性感冒の治驗（賀井軍醫）軍隊に於ける外傷の研究（末永軍醫）豫防接種副反應症に就て（西山軍醫）精神性嗄聲に就て（和田軍醫）腸チフス痘瘡に就て（長谷川軍醫正）西伯利に於ける兵站衛生一般並びに西伯利の地理風俗の概要（早川軍醫正）特別講演（後藤瑞巖師）

人事消息

▲赤塚奉天總領事一行　哈市二日間滯在の上十三日夜歸奉（奉天特電）

▲石黑江原道第三部長　第三部長會議列席の爲め十四日午後出發

▲須藤京畿道第一部長、▲千葉第三部長　十五日午前總督出迎の爲め下仁（仁川特電）

▲松永外事課長、▲青木庶務課長　南鮮巡視中の齋藤總督歸任に付仁川迄出迎ふ

▲工藤京畿道知事　總督出迎の爲十五日午前十時二十分發列車にて下仁（仁川）

▲佐々木裕氏（步兵少佐）　二十五日龍山發赴任の筈

▲大野豐四少將（軍醫監長）　二十日東上の筈

▲西田友吉氏（師團參謀長）　十九日東上の筈

▲松本七郎氏（步七八大隊副官）　今回大尉に進級

▲馬屋原貞吉氏（步七八聯隊附）、▲茂木一等軍醫　同十六日朝龍山發元山より浦鹽に赴任の筈

▲クロイナー氏（米國宣敎師）　北京よりの歸途二十一日奉天發二十一日京城通過內地へ

▲植野少將（軍馬補充部本部長）　二十二日來城に確定

▲馬屋三等軍醫正（步七九聯隊附）　十七日着任の筈

▲久保要藏氏（京管局長）　總督出迎の爲め十五日仁川往復

▲原田宗一郎氏（騎兵第二十八聯隊長）　十五日着任申告の爲め軍司令部師團司令部等歷訪

▲高島中將　十四日午前九時卅分着にて入城巴城館へ

▲島岡法學博士　豫て入城中の處十四日午前發滿洲へ

▲李完用伯　十四日午後三時卅分着にて平壤より歸城

▲三雲滿丸氏（陸軍步兵中佐）　十四日午前七時廿分滿洲より內地へ

▲白石醫軍參謀長　十四日午前釜山より入城巴城館へ

▲山下第三部長（全南）　十四日入城

▲新庄第三部長（慶北）　十四日入城天眞樓へ

▲永富市之助氏（朝鮮商工株式會社京城支店長）　十四日午後十一時發列車にて平壤へ

▲二宮德氏（黃海道第三部長）　十[illegible]

▲荒木樂山氏（日本窯業會社[illegible]）　平壤視察中の處十四日歸城十五日總督の歸城を途中迄出迎へたり

▲白石大佐　十五日九時五十分發下關へ

▲中島貞信氏（醫師）　東上中の處十四日歸城

▲安武直夫氏（總督府文書課長）　十五日朝釜山上陸十時急行列車にて北行（釜山特電）

寸塵

▲財界遊戲の壁に頭に浮かぶは勞働者の過剩問題である▲其の緩和策としては種々あるが中に海外移民の獎勵を圖るのが一番であらう▲現今邦人の移植地としては幸ひに南米伯剌西爾といふ好適地がある▲滿洲や北米の各地が我國人の渡航を排斥しつゝあるに拘らず伯剌西爾許りは我國民を頗る歡迎してゐるそうな▲而して風土人情も甚だ我國に酷似してゐるさうな▲新氣に富む青年はドシ〳〵同地に向つて發展すべきである併しこれは一營利會社にのみ委すべきでない▲何といつても政府の援助に待たねばならぬ此點に就ては當局者が充分配慮して宜からう[illegible]

天氣豫報 [illegible]

人格主義の思潮(七)

阿部次郎氏講演

結婚と云ふことが根本的に正しいものであるかどうか、若くは凡そ男と女との關係は兄妹の關係が一番正しいのであつて、夫婦の關係なるものは絶對的の意味に於ては正しくないものではないかと云ふ疑問も確かに起つて居る。是れは確かに眞面目な問題だらうと思ふが、私は此の問題を解いて仕舞ふ程の力はないから措へて置くが、若し夫婦の關係と云ふものが許されるものだとしたならば、夫婦關係をあり得べき最大の意味に於て清くするものは二人の間の戀愛であると云ふことが出來ると思ふ

奉仕の意義

吾々は何等かの意味に於て人に使はれて居る身分であり、同時に又何等かの意味に於て人を使つて居る身分であつて、現在の世界に於て大概の人は此使ひ使はれる、即ち奉仕すること、奉仕せしむること、の網の中に引か、つて來るのである。此の關係は何でもない樣に見ゐるけれども、吾々が眞に正しく人を使ひ或は正しく人に使はれやうと思ふと却々六ヶ敷い問題になつて來る。實際吾々の他人に對する使はれ方や使ひ方はどうも甘く行かない。胡魔化してしまへば兎に角、胡魔化さないで考へると隨分多くの方面に此の關係が甘く行かないことを認めなくてはならない。吾々は如何なる場合に如何なる理由で人を使ふ權利があるかと云ふに、他人を奴隷として使ふ權利のない、ことは最初に云つて置かなくてはならない。其の人が厭がるのに强て奴隷にする權利がないことは勿論だが、其の人が金にさへなれば甘んじて奴隷になる樣な人間であつても、其の人の卑しさに附け込んで夫れを奴隷として取扱ふ權利もない。然らば何んな場合に人を使ふ權利があるか、夫れは例へば私が或る眞理を深く研究し、此の研究した眞理を體得して立派な人間にならなくてはならないと云ふ義務を持つて居るとする、さうして私が其の樣にすることは私自身の爲に善い丈でなく、人間全體の爲めにも善いことだとする。併し私が此の自分の道德的の使命を全うする爲めには私は出來る丈其使命以外の事に對する勞力を省く必要がある。私が自分の着物を縫つたり、臺所へ行つて料理をしたりすることは私の第一の使命を果す爲めには不便なことである。そこで吾々は其等の仕事を分擔して吳れる人を求め、其の方面に對する自分の手を省くと云ふことは吾々の權利である。恐らく權利ではなくて義務だらうと思ふ。若し私が本當に人間全體に對する使命を感じて人を雇つたとすれば、私に雇はれた人の仕事は私を通して人間全體に貢獻することになる。若し或人が直接人類に對する重大な使命を擔ふに堪へない人であつたならば、其人は前云つた樣な意味で雇はれることに依つて、或る場合には最もよく其の人自身の道德的使命を果すことが出來るのである。夫故私が樂になるこころではなく責任が一層重くなる譯で、人を使つても耻かしくない位のことをしなくてはならないと云ふ義務がくつ附いて來るのである。萬一其の義務を意識しないで人を使へば吾々は人を使ふ權利を濫用したことになる。使ふ者と使はれる者との内面的結合をする鎖になるものは要するに双方共一つの道德的目的に盡して居ることで云ふことでなくてはならない。此の世の中の總ての人は皆道德的の理想を實現する爲めに力を合せて働くものだとすれば、其の道德的の理想から見れば使ふ者も使はれる者も皆同樣に使はれる者であり同樣に奉仕する者である。唯其の奉仕の仕方に於て、お互に仕事を分擔する、其の分擔の結果がたまたま人を使ひ或は使はれると云ふ形式になるのである。吾々は此處でも亦デモクラシーと云ふ言葉に就て考へて見なくてはならない、一體に今日の社會よりも昔は制度の上からいへば階級的の制度であつたに違いないが、其の階級的制度の中に内面的に云へば決して奴隷的でない主從の關係も存在して居たのではなからうか、勿論數から云へば極少ないかも知れないけれども、さう云ふ美しいのもあることはあつたやうである。所が一方に於ては總ての人が平等である、使ふ人も使はれる人もないと云ふやうな民主主義的の形式の中に、實際は全く奴隷と暴君との間の樣な關係が成り立つて居ることも隨分あつて、内面的の貴族主義若くば官僚主義が行はれて居りはしないであらうか。次に吾々が使はれるべき權利、此處で權利と云ふと奇異の感があるかも知れないが、矢張さうではない。使はれ樣に正しい使はれ樣と正しくない使はれ樣とがあるとすれば、正しくない使はれ樣と云へば吾々が權利のない所に使はれることになる。即ち人に使はれる權利若くは使はるべからざる義務と云ふ樣なものも存在するのである。吾々は自分の樂をする爲めに人に使はれる權利はない。吾々は自分に定められた或る使命を持つて居て、其の使命を果す爲めに必要なる或る物質を取る爲めに初めて使はれても宜いことになる。而も吾々が自分の使命を果す爲めの準備としてパンを得る爲めに人に使はれる場合でも決して奴隷として使はれる權利はない。

新島

平北新開港地

松原榮

▲龍岩浦の錨地　は水底淺くなりて吃水十四尺以上の汽船は投錨し得ざることなりしを以て鴨綠江口唯一の錨地は多獅島となり居たるに昨年四月初めてその多獅島に勝る新島の良錨地を見出し其後安新在留官民より朝鮮總督府に開港地域編入願を提出した試みに多獅島と薪島との錨地の優劣を比較せば

▲多獅島の錨地　は安東縣より下るに三潮を要し風波なき平時にても込み潮と引潮との時は潮流の關係上荷役困難なり、從來北方よりの强風は多獅島の南面せる山陰に避難したりしがその山陰も潮流の關係にて近頃淺瀨となりて避難出來ず南及び東西の强風は小湖浦に避難せしに之も近來淺くなりて避難難かしく目下の處多獅島は强風の避難所を失ひ爲めに近來帆船の波浪及び沈沒の難に遇ふもの多くなりしが如し

▲新島の錨地　は安東縣より二潮にて下り得、東南西の强風は新島に依りて防くを以て避難する必要なく、荷役にも差支なし北よりの强風は對岸支那側の大東溝及び趙子溝に容易く避難し得、且つこの北風は汽船の入港し得ざる冬の結氷期に多く汽船の荷役關係少くて心配するの要なし、是が龍岩浦よりも多獅島よりも新島が鴨綠江口唯一の良錨地たる所以にして今度朝鮮總督府が開港地域中に編入せられたる亦叙上の理由に依れるに外ならず

▲朝郵定期航　の新義州線に就航せる雄基丸は去る六日午前六時三十分仁川出帆七日午後四時三十分此の新島に投ず、余は新義州、安東縣の同社代理店なるの故を以て出迎ひたるに船長飯盛源三、一等運轉士緖方市藏、機關長鳥取耕二諸氏健在雄基丸は此の新島が開港地となりて第一著の入港船にして今年解氷後内地よりの最初の入港汽船なりと云ふ、成鏡丸と兩船にて新義州(安東縣)と關門阪神間とに一箇月三回宛の此の定期航路に就き西鮮密接發達上の便に資せんとす此際浪北の新開港地を紹介するの無用ならざるべきを思ひ禿筆を呵するとを斯の如し

營口より

過爐銀制改革

過爐銀の維持問題は每々當局の頭腦を用ふる如何にせば根本を善くすべきかは年來の宿案たるが史道尹は此程三十箇條よりなる方案を作り之を各銀爐及び大屋子に交附して意見を徵しつゝあり右案は前濟尹榮厚子の殘せるものにして其の綱を擧ぐれば一、紙幣的に有形ならしむる事、二、三、六、九、十二、有形の卯に明細なる貸借對照表を造る事、三、發行準備金と言ひたき事なるも銀爐從來の性質上俄にかくなし難きを以て少くとも各家の信用程度に於て發行額を制限すること」を主要事項とす。爐銀は西義順善後債券發行の事行はれし爲めに初めは證券に形を顯す事となりしが今回の案は一層之を進めて紙幣化せんとするものなり、勿論かくすれば堅固なし得るには相違なきも斯しては爐銀の爐銀たる特質は失はれ銀爐は純然たる西洋流の銀行化し來らざるべからず、故に爐銀の立場より云へば、命令されば諾方なきも可否を諮問せらるれば反對なること云ふ迄もなし、こ

營口商議豫算

同所九年度豫算編成のため特別委員廣瀨、且、寺尾の三氏一兩日前事務所に會合副會頭木下銳一及び會計主任田村忠一氏も參加して定めたり、會議所任務遂行する上に就て完全を期せば幾何にても廣大になし得るも先づ負擔力を考へ、而して他の振合を參酌して大體の規模を定め然る上に於て賦課負擔力を考へ所要額を調査し愈々相俟らて均衡をとるが當面穩當の所置なるべし、而して大の六萬圓、奉天の二萬圓等より推し營口を一萬八千圓と見て編成したり

財界閑話

株も米も綿絲布もすべて大瓦落財界の旋風は中々凄じい▲仁川期米の十五日前場の如き四十圓の大關門を割つた、前日の高値に比して四百丁の激落とは驚く▲然し硬軟の追證二千餘萬圓が三十分で納入ずみとは仁川仲買人の資力も充實したものだ▲無論客方の追證徵收の際なく之れを立替たのだらうが兎に角市場の休會もなく立會續行さは東京神戸の休會に比し心强い▲然しかう相場の高低手荒くては怪我人も多からう仲買人にも怪しいのがあるらしい▲株の暴落で銀行は大分戒はしてゐる然し增擔保や頭金の要求は餘程のものでなければ銀行でもやつてない▲此際八釜しく銀行で頭金を請求しては投物山積のため株は更に崩る、だらう▲いつも云ふ通り朝鮮に内地株の多數が入つてゐない事は斯樣の場合の幸ひだらう▲十三日來の株式暴落は日銀救濟の金の不徹底にあるらしい一タイ日銀も貸すなら貸すで市場の安定する位出せばよい▲出さぬなら全く關せず焉の態度をとつたらどうだ貸すでもなし貸さぬでもなしは最もわるい▲政友會の前代議士連は政府及び日銀の態度を不徹底なりとする決議を十二日東京でやつたさうな

演藝案内

▲日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　大正館　電話八七三
▲當四月十五日より特別大寫眞提供
▲實寫『歐州大戰』長尺
▲喜劇　ロイドの運試し　長尺
▲新派悲劇『濡れ衣』全五卷　向島派出演
其外交官の家庭内に起れる事實を中心として脚色したる全篇貞操の勝利　米國ルビン會社大傑作
▲人情活劇『眞珠王』全四千呎　失無の青年は大洋航海中眞珠島を發見したる大成功譚
▲天下の名工『左甚五郎』全六卷　(當館封切)日活會社が三ヶ年新撮影

本町一丁目　電話九七番　壽樂館　四月十六日より開演
實寫　英國海軍の一班　喜劇　女判事
大活劇　赤火藥　全四千呎
新派悲劇　女の半生　全五卷
舊劇　岡崎怪猫傳　全七卷

大入御禮　東京落語睦會特選　林家正藏　浪花館

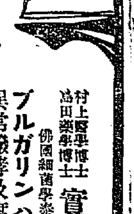
黄金町　電話二六三七　黄金館　十六日より公開
一休和尙と野晒悟
大活劇　鐵の手袋　四卷上場
▲事實美談　噫松本訓導　長尺　當館封切

明治町　電話一六〇番　浪花館　當る四月十三日より開演　東京落語睦會幹部連　▲林家正藏一行

往診　自午前八時至午後十二時　宅診(午後一時以後)　花柳病は特に夜間診療
仁川仲町一丁目(仁川俱樂部向)　入院隨意　電話六一六番　壬生醫院
喀痰、血液、糞尿其他細菌的檢査診斷の需に應ず

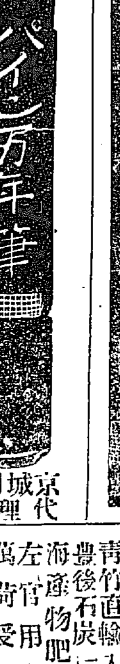
▲想イ起ス昨年十一月二十日責任ヲ自覺シテ職ニ殉シタル大正ノ義人國活會社ハ最高ノ敬意ト最善ノ努力ヲ盡シテ完成セル大寫眞

事實美談　噫松本訓導　長尺
(琵琶名師出演)
當館封切
▲當分土曜日晝間開館
黄金館　二六三七

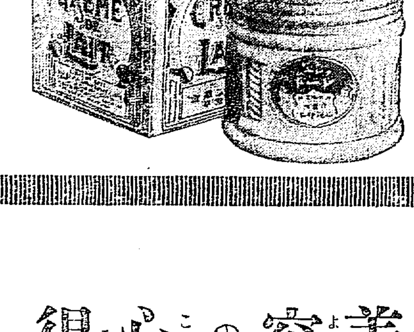
腸胃病最新藥
ブルガリン

ブルガリアシン乳酸菌製劑　有合菌化糖
實驗證明
村上醫學博士　島田藥學博士　佛國細菌學泰斗メチニコフ博士唱導
ブルガリンハ腸管内ノ有害菌ヲ撲滅シ異常醱酵及腐敗ニ因スル有害物質ノ發生ヲ抑制スル乳酸菌並ニ腸内ニ於テ澱粉質ヲ消化且乳酸菌ノ發育ヲ助長スル糖化菌ヲ含有セル理想的腸胃新藥ナリ
(適應症)腸諸疾患、醱酵下痢、腸消化不良、常習便祕、小兒綠色下痢、其他チブス、赤痢又ハコレラ等ノ回復期(糞便中ニ殘存スル病原菌ヲシテ速カニ消失セシム)服用シテ卓効ヲ奏ス
發賣元　大阪市東區伏見町　日本藥品洋行
▽各地有名藥店ニ販賣セリ

ぢ
症で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でキラズに治す良藥を無代で敎ゆ
名古屋市南小川町五〇　救生館

パナマ帽子　原料　付屬品
合名會社　江指商店　大阪市



京城日報代理部


新美膚料
若々しくする
クレームレート
美容の心得
美容の心得の第一は、お肌を荒さぬやう常によく手入をしてお肌を充分柔軟かに生々とした艶を持たしておく事であります。それにはクレームレートこそ實に天下一品の美膚料でこれさへ使つて居られたら美顔術の必要もありません、即ち
▽クレームレートを地肌に擦り込めば、脂肪や汚れを綺麗に取り去り小皺を寄せません。
▽其上皮膚を柔かにし日焦けや荒れを防ぎ、お顔に若々しい色艶を增します。
▽お化粧下として粉刷化粧をすれば眞に美事な薄化粧が頗る手輕に出來ます。
この實驗は常に三越のお化粧室で行はれて居りますから御參考に御覽を願ひます
本舖　東京　大阪　平尾贊平商店

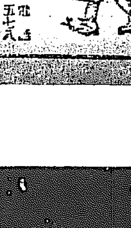
ゐ、ちよう、の藥
タラコン
慢性でも急性でも皆な治る
實驗と學理とが保證する
慢性の胃腸病は十年廿年、或は一生治らぬ人が多いのですが、それは今日まで根本的の妙藥がないためで、一度タラコンが世に出てから急性は勿論、慢性の重病で、永年苦に泣て居た人でも、何時の間にサツパリと治り强健な身體となつて幸福な新生涯に入り喜んで居る方が澤山あります。此藥の確効あることは村井弦齋先生が多年の實驗と帝大教授が學理的研究とに依り立派に證明せられて居ます。胃や腸の筋が弛緩んで食物が滯る人、胸や腹が張り又は痛む人、飲い水やゲツプの出る人、食物が逆み過ぎ又は減ずる人、胸が惡く嘔氣を催す人、瓦斯が溜り腹が鳴る人、下痢する人、便通の惡い人、二三日通じがなくして下痢する人、胃や腸のたゞれた人、潰瘍や、腫瘍の出來た人、胃液の多過ぎる人、少い人、何でも胃腸の惡い方は早く試めしてサツパリとお治しなさい實驗が證明して居る、學理が保證して居るタラコンのきゝめは何んなです
本舖　東京小石川下富坂町廿　無量壽藥園

建築の福音
當所の本領
一、現代の樣式に後れざる事
二、建築費の節減
三、懇切を旨とし期日迅速
建築設計監督　相澤工務所　京城旭町一ノ一七　電話二四六五番

耐水調革　新田帯革
朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店

釜山商店案内

青竹直輸入販賣　豊後石炭一手販賣　海産物肥料商　左官用海草　萬荷受問屋
釜山商島町　三谷商店

島田糸店　電話五七九


洋酒・罐詰　糖粉・官煙
釜山　あづまや商店　電話三五九番　振替京城三九番

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商
釜山辨天町　角野商店　電話三三番　振替京城一三九

酒精、燒酎　西貢米碎米大豆　砂糖麥粉
釜山埋立新町　福榮商會

キリン麥酒　燒酎味淋發賣元
酒類　田中釜山支店　釜山西町四　電話長一〇六六番　振替京城七二五番

光
◎光州の旅館のズラシ無きこと言語に絶して不快なり
水門浦

家庭欄

結婚に對する母親の希望（十）

三角錫子女史談

そこで私は若い御婦人に對しまして母親の心を理解して上げて下さいこ御願ひするのでございます若しも其の母親が理解のない人でございましたならば

飽迄も理解

の出來る様になる迄導ひて上げて下さい兎角母親こいふものは父親こ違いまして女心の極めて子供には弱い／＼力を持つてゐるものでございますそれで導きましても容易に導かれるものこいふ事を確信なさらなければなりません例へば或所に於きまして有益なお話が聽かれた時等はお歸りになつて必ず母親にも

詳細に聽か

して上げて下さいさういたして居ります内には漸次母親も理解力が出來ると共に其の理想こいふものも子供こ一致するものでございます父母なる人も娘に對しまして如何なる事も殘りなく話しをして子供こ共に自分も進む事に努めなければなりますまい例へば娘の讀物等は縦し小説でも何でも構いません其讀んでゐる

書物のお話

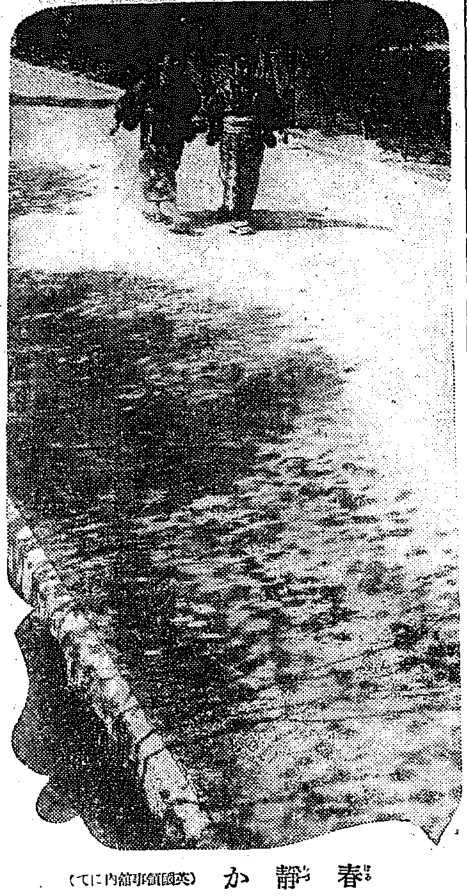
をさしてそれに依つて娘の思想を理解するこ云ふ事に努めなければならないこ思ひます今回世界の大戰亂に依りまして種々新しい思想は我が國にも移入されましたそれこ共に娘の思想も此の新思想に傾きかけたこ云ふ様な事もないではありませんが是こても徒らに自分の思想こ娘の思想こが餘りにかけ離れた形をひがんではなりません即ち子供の

努力を利用

して子供こ共に進むこいふ事に心掛けましたならば或る程度に於ける理想の一致を見る事も出來ませう即ち精神上に對する日頃の用意は決して怠つてはならない事こ思ひます所謂思想の衝突こいふものは或ひは日頃の用意が足りないからだこも言はませう今回の戰亂の餘波は經濟上に或ひは政治上に將た又あらゆる

事務を破壞

しなければ止まぬこいふ様な思潮を齎らしてゐるかの様にも思はれるのでございますそこで母親たるべき皆様！今日の状態に依りますれば私共母親こなるべき者共は聊かも油斷する事の出來ない時機ではないかこ思惟されるのでございます幸に皆様！よく／＼御注意遊しまする様終りに臨みまして失禮乍ら一言を附きて置きたいのでムいます（東京安局）


春静か（英國領事館内にて）

青年への奉仕

最近世界にあらはれた著しい新傾向

歡迎茶話會席上に於けるブロツクマン氏の談

萬國基督敎青年會聯盟總務フレッチャー・ブロツクマン氏の入城を機會こし青年會理事長渡邊暢、同幹事丹羽淸次郎の兩氏發起こなり十四日午後三時半より朝鮮ホテルに於いてブ氏歡迎茶話會を催ふした

來會者は　持地遞信局長、久保滿鐵京管局長、男爵岡內、松藤京城府尹、尹致昊、ルーカス、ブロックマン、申興雨、李商在等の諸氏及び各敎會牧師敎徒新聞記者等の內外人數十名で定刻李商在氏の祈禱に會を開始しテザーコースに入るや尹致昊氏の歡迎の辭あり兪星濬ブロクマン氏の挨拶が丹羽尹兩氏により夫々內鮮兩語に譯され主客一同胸襟を開いて語り合ひ和氣靄々裡に散會したのは午後五時過であつた猶入城したるブロックマン氏は米國基督敎界の

大立物で　ピット博士の最高弟で歐米の萬國國際敎會運動にも委員こして重きを成した人であるが氏は歡迎茶話會の席上で語る『青年への奉仕』……近は世界全般に顯はれた著しい傾向である歐洲大戰に際し我米國からは約三十萬の青年を戰線に送つたし大英國も同様であつた從つて英米共に青年を指導敎養する萬般の施設は至れり盡せりである大戰中

米國では　四十萬の有識者富豪連が無報酬で青年會の爲に盡さ附た運動もある英國ではメリー皇后以下約十八萬の婦人が青年の爲に働いて呉ました斯の如く青年への奉仕が盛んなのは歐米ばかりでない佛敎や孔孟の敎へに依つて稍異つた道德を持つた支那でさへ最近には一般人が青年の爲にする奉仕の必要を説くべきものがある青年は青年だけ獨立して行けるものではない必ず老者達の

尊い經驗　に依つて指導感化され其財力に依つて物質的な便宜を得るものである今や世界は青年の世界であるも悉べての青年は奮勵努力せればならぬこ共に社會全般は青年の爲に最善の奉仕を怠つてはならぬのである云々

學生界

（投稿歡迎）

平壤T・N君へ

定州　武吉生

四月七日學生界に於て貴下の御意見を拜見し同感の至りに存じ又小生の愚見をも申し述ぶる次第に候目下の急務たる良國民養成の根本素質をなすものは取りもなほさず個人體質體格の上に候個人身體の發育は個人々能率を高めやがては國家の能率を高め萬事に遺憾なきを期するものに候べし御說の如く健全なる精神は健康なる身體に宿るものに候故體育は即ち國民改造の第一歩に候現今內地諸校に於ける體育熱は熱病の熱にあらずして熱心の熱として現はれ而も著しく其の功を奏しつゝあるは國家の爲個人の爲眞に快哉すべき一大慶事に候小生內地小學校に於ける經驗の一端として過去三ヶ年の努力は全兒童の肉體に現はれ日毎に太り日毎に血色の櫻色に化する姿を見る時貴官は自己の天職に對して微笑を禁ずる能はざるものに候而も其の三ケ年は特別の課外指導に重きを置たるにあらずして體操正課時間の嚴守を根本義こし候我等の任務は體育に偏するを許さず總ての學科に注意を要するが故に正課時間の嚴守は最も必要こ存じ候小生未だ見聞する所少く隨つて一を以つて他を推すの難を免かれずやも知れず候へ共目下の朝鮮敎育界のすべてが體操正課時間を嚴守しつゝあるかの疑問を有するものにて候御說の如く放課後の體育指導は最も有効なるべし然しながら業務多忙の際先づ勵行すべきは正課時間の嚴守にはあらざるが之によりて得る效果も亦少なからざる事を信ずるものに候　以上小生の卑見を申し述べ之に對する大方の御高見を得又御經驗をもきたくさするものに候

連絡船上陸客

尼子福松、阿部宗雄、同こみ子、九鬼益三、石丸つゆ、日野喜六、……

氣象日報　十五日

天氣豫報　晴一時曇

お花見列車

月尾島觀櫻

十八日仁川月尾島櫻花觀開間に際し南大門仁川間に一往復の臨時列車を運轉し且普通列車に客車輛を增結すべしこ

皮肉なる金貸營業

道樂息子に金廻りの難有味を敎へる爲に組合を組織す

京城樂園洞百三十二番地沈智燮方に昌信社こいふ勤儉貯蓄獎勵を目的こする一つの組合が出來た。此の組合發起人の顔觸を見るこ金老鎭、沈智燮、閔範植、金苑植、朴慶源、李佐承などこいふ十三名で其內には京城でも指折りの花柳通で世間から隨分指彈されて來た人達が居るので之れに就いてはいろ／＼の內幕のあるとこ調て見るこ是等の兩親なり又は後見人たる入達が其息子等が日々酒色に耽溺し世間より排斥の的こなり一種の自暴的氣分から深入りしつゝあるを憂慮し彼等が金錢を浪費するは全く其の有難味を知らざるに起因するものなるが故に茲に昌信社なる組合を組織せしめ一萬圓の資金を一千株に分かち一株十圓を十二月月賦拂ひ込こして一千人の組合員を募り後見人監督の下に貸金業を營み金錢を儲くるには如何に骨が折れるかを敎へるこ共に一方には一般に勤儉貯蓄の模範を示し現代青年の惡風改良の急先鋒こならふこいふのであるさうな

飛行機用の塗料を小紙幣に塗る

何時までも

ピン／＼してゐる現在市場に出て居る五十錢二十錢十錢の小額紙幣は紙質が惡い爲に直ボロ／＼こなる事は改めて言ふまでもなく全く之には不便が多いので印刷局では何こか改良したいこ色々研究中であるが其內最も適當で且つ實行されさうなのは飛行機の塗料を此紙幣に塗布する事で尙研究して見た其結果が非常に良く紙が何時でもピン／＼して彼んなグニヤ／＼にはならない併し現在の塗料其儘では餘りに藥が强過ぎるから最う少し藥を弱くして使ふやうに目下研究中であるがこが出來上つたら早速此塗料を紙に引いて今までのやうな弊害を防ぐ事にするさうだ（東京）

朝鮮貴族を襲ふた曲者

近く公判に

全羅南道寶城郡文成面寶谷里當時京城府玉仁洞二九鄭福成（四二）は去る三月廿三日西大門署に逮捕されたるが此曲者は朝鮮貴族で八年六月十日李堈公邸に忍び入り金品を竊取したのを手始めに李堈公邸へ二度韓昌洙男李完用伯、李鍝公、李夏榮子、趙東潤男閔丙奭男、李海昇侯其他朝鮮貴族二十餘軒に忍び入り價格數百圓の物品の竊盜を働きたるが全部自白をしたので近く京城地方法院公判に附せらるべし

豆腐賣子の賊

京畿道坡州郡臨津面豆腐製造業楊德謙方豆腐賣子雇人金榮吉（二こ）は四月一日午前二時頃記楊方に寢て居る中同僚楊仁謙こ同室に寢ぬ同人の腰巾着內に在りし現金十三圓八十錢を竊取したるこころ鍾路署の知る處となり遂に逮捕され十三日檢事局に送致せらる

創作

解氷の日

堀川靜夫

此の小篇を感傷的饑餓者に捧げて感謝の意を表す

三

『遊ばん／＼』の歌もやがては懶さを誘ふやうに次第に細くなり、終ひには滯れる煙の消ゆるやうに聞ゆなくなつた、それこ殆んど同時に荒い鼻息が聞かれた、醉ふたさきにはグッタリこなつて眠る朝鮮人の癖は矢張此の爺も持つてゐた。温突のあまりに利き過ぎて伜の妻は白く透きこほつた顔にも豐な肉附の胸の邊にも汗びつしよりになつた、かつこ上氣る程の温氣は低い天井の室一ぱいに押し詰つてゐた、今年十九になつた彼女は情慾の最も熾烈な時代であつた、アンペラの下からむく／＼こ湧き上つてくる温突の熱は彼女の淫らな血を湧かさずにはゐなかつた、傍に眠つてゐる夫は未だ頑是ない子供で彼女の情慾の對照こはならない、抑へ難い或る不可思議な恐ろしい力は彼の女を狂人のやうにした、それに月經中なので自分の行爲を理智を以て判斷できない程、感情は興奮してゐた、頭の中は霧の降つたかのやうに朦朧こなつてゐる、彼の女は發作的に起上つて裏口に出た、そして鋭利な薪割で夫の咽喉を力まかせに打つた、今にも笑ひさうな寢顔の無邪氣な年少の彼は一瞬の下に絶息した、恐るべき性慾の衝動――彼の女は人類の破罪惡、社會で最も憎むべき、又恐るべき殺人の罪を犯した、夢中である彼の女は裏口より鴨綠江の岸に出た、解氷の流れは暗いながらも凄しい響きでその恐ろしさを知られた、彼の女は斷崖の上に來て興奮した精神の緊張が一時に弛んだ、ハッこ氣付いて夫を殺したとが解や、落ち付かすとができた。殺したのは自分ではない、自分にしたのであらう、いやあの時に醒つた、如何して朦朧こなつて怨ろしさに頭一ぱいになつて心こ、それに罵ひられる瞬間の羽つた、そして犯した罪を悔るか收り憑いた惡魔が殺したのだ、其時の彼の手は惡魔の手だつたのだ、こ思ふたが、犯罪の責は大きくなつて或る暗いものに壓さへつけられるかのやうに苦悶した、明日になつたらお巡査さんに縛られて行くだらう、そして刑場で殺される、か、でなかつたら一生暗い處で働かねばならぬだらう、あ、恐ろしい、それよりも自分で死なう、死んですまへば何處からも咎めに來はしまい、そして可愛い夫に詫まつたら素直な彼はすぐ許してくれるだらう、彼女は死より採るべき手段がないこ考へてゐた。

義太夫裏面

△素人玄人に限らず藝は自慢なもの、自慢する所に面白味があり、愛すべき所がある、手前造りの味噌で自分の藝を自慢するのはお話ひなしだが他人の藝は云はぬがよい△京城の稻吉攝も彼方此方に紛紜は絶へぬやうだが師匠が他の師匠の惡口を平氣で云ふやうではトテモ納るまい△師匠全部がさうだこいふ譯では無い云はぬ人もあるが一部では平氣で云つてゐる人がある、連中同志が面白半分に云ふなら兎に角師匠側が同業者の藝を批難するのはチト聴き苦しい△外の事は迎つて藝の事は連中でも天狗さいふ位ゐ自慢なものだから師匠側は虫を噛へて黙つて居て批評は連中や他の者に任せて置けばよい△是れは檢々たる事のやうだが稽古場同志が圓滿に交際つて行くには是非守らればならぬ事だこ思ふ京城のテン界の發展を圖るために各師匠に警告して置く

月やく　こまり不順でお心配の方へ

月やくこまり下腹のため食物まづくむかつき逆上頭痛めまひし下腹痛み何こなく身體の工合惡く色々他の藥を用ひても効なくお心配のお方はお出でなさい何んの障害もなく妙に通經する良く効く月經の專門藥ありお出での出來ぬ方は返信料を添て申込みあれはお知らせす

東京市四谷信濃町電車停留場前　月經專門藥本舖　森田屋本店
大坂市日本橋二丁目四十三番地　月經の專門藥發賣所　森田屋
名古屋市大津町通り　月經專門藥發賣所　森田屋支店

仁川本町　白神洋行
洋鐵鋼、諸機械　工具附屬品一切
金物商　月刊物價表　御申越次第進呈
京城南大門通　白神洋行支店

仁川萬石町　稻田組　電話四一二番
土木建築請負業
龍山驛前　稻田組出張所　電話取次四三八番

月やくぐすり　毎月丸
月經不通を快く通じ
月經不順を快く調へ
月經困難を快く治す
月經の滯りを通じ月經不順に伴ふ子宮血の道、便秘、頭痛、逆上等を治す、又持藥とせば惡血を下し經血異動、子宮病を治す
本舖　……商會

堀內信託部開設

營業要項　土地、建物、有價證券、金錢貸借、賣買仲介、家屋管理

京城府元町三丁目　堀內信託部　堀內德次郎　電話龍山一〇四番

我が家の方針に就てはほこる何物も持ちません。然し愈々出ては愈々誠意を以て、忠實に懇切に、機敏に、あなたがたの期待に副ふとをかたく信じてをるのであり升私の最も恐るる敵は、それが不誠意で、不德義であるこいふここで御座います。どうか私の使命を果さして下さい。そして幸ひにあなたがたの御利用あらんこことを切に冀ふ次第で御座います

開業御披露

拜啓時下春暖の候各位益々御淸榮奉大賀候陳者御陰を以て弊社儀愈々本日より無事開業の運に相成候に就ては左記の場所に於て迅速且懇切に御取扱可申候間多少に不拘御用命仰付被下度此段開業御披露迄申述度如斯御座候敬具

大正九年四月十日

資本金壹百萬圓
營業種目　金銀兩替　有價證券賣買及仲介
安東縣市場通八丁目壹番地
株式會社　日滿證券金銀信託
電話　二七八番　公所用　二五三番

專務取締役　青木快三　常務取締役　荒川六平
取締役　高橋貞二　取締役　藤田駒吉
取締役　加來晉吉　監査役　石崎久三郎
監査役　山下五郎　監査役　大原滑逸

水原商事株式會社株式募集

一會社ノ目的　糯籾及實業、農業具製造販賣業、倉庫業、火災保險代理業、米穀肥料依託販賣業
一資本金總額　金拾萬圓也（株式總株式千株）
一壹株ノ金額　金五拾圓也
一募集株數　貳百株（申込單位五株以上）
一申込證據金　壹株ニ付　金貳圓五拾錢也
一申込期間　大正九年四月十六日ヨリ同年四月十七日マデ貳日間
一募入決定法　株式申込數ガ募集數ヲ超過シタル場合ハ發起人ニ於テ適宜取捨ス
一第一回拂込金　壹株ニ付金拾貳圓五拾錢（證據金併算）

發起人總代　森元俊之助

發起人（いろは順）　伊藤良吉　大塚政市　岡本喜平　三(合名)代治　村上久一　藪內貞三　寺澤徐三郎　坂手重三郎　湯澤佐太郎　森元俊之助

申込所　京畿道水原驛前　水原商事株式會社創立事務所

魚釣具　投網　カスミ網

卸小賣共御申越次第定價表進呈

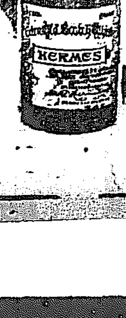
捕雀用極上絹糸製カスミ網　高六尺三尺二棚兩市五間六間　七十錢　高六尺三尺一棚兩市三間二間
前金ニ限リ送料負擔　代金引換送料二十八錢也

京城永樂町二丁目　吉備商會　電話三一一四番　振替京城四三二八番

設計監督　中村建築事務所

京城蓬萊町四丁目　電一九七七
大連山縣通一〇〇　電二〇四五
東京麴町區內幸町一ノ六　電新橋三七五六

朝鮮銀行建築顧問　工學士　中村與資平
獨逸工學士　アントン　フェーレル
工學士　久留弘文
技師　岩崎德松
工學士　宗像主一
技師　船曳杢介



ヘルメスウヰスキー
熟製せるその香味
‥知る人ぞ知る‥
これ世界の名酒！
特製丸瓶

登錄商標

主治　◎腸胃病

本劑は專ら腸胃を健全にし下痢腹痛には絕大なる効力あり常に服用すれば食物の消化を能くす家庭にも旅行にも必ず御用意

健胃固腸丸

食傷、冷込、時候あたり等より起る下痢こ腹痛を治し腸胃を强健にす

價　貳拾錢、三拾錢、五拾錢

本舖　東京　大阪　谷回春堂

各藥店にあり、商標及本舖名前に御注意あれ

其實驗說明書の發行十三版に迨び

本器は會主前島震太郎の創製にして江湖に提供し來七箇年愛用者數萬を算し信用愈々確立決して他の摸倣を容さず

酸素療器　オキシヘーラー

▽邦文　支那文　實驗例說明書贈呈△

▼オキシヘーラーの効力顯著なる事は使用僅か五分間にして三乃至五目の血壓を亢め一時間を繼續せば實に十乃至卅目の活力を增進す試に血壓計、脈波計を以て驗せば其體の狀を明にし各自は脈搏、呼吸、體溫の整調に依り自覺せらる▼靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸收力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに奇偉の底力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏强實となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、鮮紙、鎭痛、食慾の亢進、腸胃の快運等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也

特色一　使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば一度購入以外永遠に何等費用を不要

▣正價金參拾五圓▣　送料　內地金參拾六錢　支・滿・臺・樺金六拾五錢

東京牛込區若宮町三十一番地　オキシヘーラー奬勵會　電話番町特長三〇七・四六八九番　振替東京二七七一二番

……一等（一名）相藥逸好、同郡枝……柏原高久、阿部市太……外七名、二等二、七名、森きん、同道子、同芳子、鐵山つる、ちよ、同つゆ、矢……吉、愛甲卯八郎、鈴木純次、……郎、辻川翠助、三等（二三名）

……なり……依然として……後天を見たる外他は凡ね好晴を持せり而して明日は中部以北天候稍陰鬱なるべきも其の他は大體晴朗を持續すべき見込也

氣温	攝氏	華氏
昨正午	一四、一	五七、四
前日最高	一四、八	五八、六

五月人形

皇后陛下還御
二十日新宿御苑に觀櫻御會の御催し

皇后陛下には十四日午後一時四十五分葉山御用邸御出門宮城に還御相成りたるが廿日午後二時三十分宮城御出門式外行啓にて新宿御苑に行啓觀櫻會を催され皇太子殿下を始め各皇族同妃及び内外使臣主なる實業家等約三千名を御召あり陪觀賜宴を賜はる趣き洩れ承る（東京特電）

今更死を怖れての控訴ではないなどと 見苦しい姜の辯解
寺田檢事極刑を求む 判決は來る廿六日

爆彈犯人姜宇奎外一名に對する控訴公判は昨紙記載の通り十四日午後京城覆審法院第七號法廷で塚原部長竹田新井兩陪席判事寺田檢事の係りにて開廷被告姜宇奎及崔子南に對する審問あり

姜宇奎は 開廷當初から塚原裁判長の慧々たる眼光に愉氣返り意氣頓に揚がらず悉べてハイ〳〵と第一審の事實を認め控訴の理由としても『自分は身命を賭して決行した事だけに今更死を怖れて控訴したのではない……』と辯明じみた泣言を並べ最後に自分の行爲は飽迄正義人道の爲であり決して罪惡ではないと頗る往生際の惡い辯解を繰返してゐた

崔子南の 審問も第一審同樣、松木辯護士の辯論も殆ど第一審を覆す迄もなかつた

そして寺田檢事の論告は第一審の事實認定等には略同意し唯法律の適用上に於て異なれる點を力説し姜宇奎には極刑を要求し崔子南には控訴棄却を求め午後六時審問を終り閉廷したが

判決云渡 は來る廿六日午前と定められた。論告を終つた寺田檢事は被告『姜宇奎が齋藤總督を殺害せんとした點は第一審同樣であるが他の死傷三十餘人に對する第一審の傷害致死の解釋は不可である自分は飽迄姜宇奎が人畜を殺すと云ふ懸念が有つて爆擊したものと認めるので殺人或は殺人未遂と思ふ此の點で

第一審とは 意見を異にするが刑の量定は矢張り極刑であるところの死刑を求めた崔子南に對して控訴の理由が無いと思ひ棄却を求めた』更に第一審の檢事は『自分の解釋も其通りで求刑した筈である第一審にも殺人、殺人未遂で求刑した筈である……姜の行爲に對しては殺人と認めるのが

至當だと 思ふ云々』

東京訪問の伊機
スヴア式一臺 ウボンに到着す

マシエロ中尉の操縱する東京行スヴア式飛行機一臺暹羅國ウボンに到着せり（羅馬特電）

註 ウボンは暹羅國の東部安南國境に近き一都市なり

海軍飛行機 追濱を出發す
三機相亞いで 爆音勇ましく

十五日未明夜來の雨名殘無く晴渡るや追濱航空隊にては山内少將以下飛行將校來場午前三時出發準備を整へ浦風、初雪、千早の各艦に打電し哨戒任務に就かしむ斯くて山内司令より一場の訓示を與へ終るや降昇式スターズイザー二百馬力發動機を備へたるロノ六十四號機に山田（定）六十五號機に山田（道）六十六號機に古瀬中尉搭乘（ア子手の禮）終るや爆音勇ましく歡呼聲裡に五時二十分一分宛の間隔を置き出發せり（東京特電）

追濱佐世保間海軍大飛行 三機石廊崎沖を通過す
警備驅逐艦浦風よりの無線電信

伊豆半島附近警備の任にありし驅逐艦浦風よりの無線電信に據れば十五日午前六時十分同十七分同卅分海軍飛行機三臺各石廊崎沖を通過せり（東京特電）

第二區飛行將校
呉軍港に豫備機の試驗飛行を終る
氣流が惡いから實は鎮海には降り度くない

海軍大飛行第二區飛行將校別府川添奈良の三中尉は十三日夜來呉十四日午後豫備機の試驗飛行を爲せるが奈良中尉は左の如く語る

我々受持の第二區飛行中一番困難とするは呉地方と鎮海方面で何れも高い山があり氣流が惡い鎮海には實は降り度く無い今回の飛行機で六十の速力で十三時間は飛行し得る見込であるから浦鹽方面へ飛翔する位は何でも無い伊太利の大飛行に就き日本人は驚異の眼を以て迎へて居るが實際は四百四五十哩位を一區にしてあるが横須賀佐世保間は七百哩以上になつて居る第二區の飛行航路は呉を出て周防灘から一直線に六連島に出て沖島から對馬北端を目標に釜山に出て加徳島から鎮海に出る順序で又鎮海からは對馬の南端より平戸島を經て佐世保に到着の事になつて居る（呉電報）

王世子殿下への御祝品
インキ壺目録

京城商業會議所より御慶儀御祝として王世子に奉呈すべきインキ壺は其目録を十六日渡川發の李王職田中庶務課長に託す可しと

向山男爵の實弟轢死
高商試驗に落第を悲觀

男爵向山均氏實弟堅三氏（二三）は高等商業學校學年試驗に落第せるを悲觀し家出せるが十三日府下荏原郡入新井村鐵道線路踏切にて轢死せるを發見せり（東京特電）

好人氣の券番會社
委員側ホクくもの 贊成株割當

人氣を 呼んでる京城券番會社は十四日午後二時から……色彩が異なつて居るのと特種の利權が保證されて居るので京城花柳界 には除外例と……不景氣も物價騰貴も……發起人委員會を京城券番に開いて贊成株の割當、證據金拂込、第一回株金の拂込等を協議したが贊成株の申込は實に八倍に達し内地株界や他會社の不況を他處に素晴らしい

好況を 示したので三十四名の出席發起委員は何れもホク〳〵もの幸先き好いと滿悅の態であつた。協議の結果贊成株は平均百株に對し十株を交附する事とし二三十株の小口の分に對しては特に五分の一を割當てる事とした證據金は四月二十二日より二十四日迄に拂込み第一回の拂込は五月廿四日から二十七日迄と決し散會したが

期米の大慘落
前代未聞の底拔相場 一夜に四百丁の崩落に 仁取市場も大混亂

大阪安の影響を受けて仁川米豆取引所の期米相場は連日ガタ落ちの傾か數日間に五百丁方の大崩落を來し波瀾重疊市場内は

大混亂を 來し遂に追證整理と稱して十五日前場の第三節以降休會となり立會停止となつた。十四日の大阪期米相場は先物四十圓九十九錢の夜離れ一躍六十錢と來たので仁川取引所の十五日前場は賣方は得意の絶頂に達し追擊又追擊なのに反し買方は全く閉塞寄付の四十圓八十錢は買聲なく節毎に下押しに崩落を續け四十圓と

大關門は 忽ち崩れて三節の安値は三十九圓七十錢と云ふ前代未聞の底拔け相場に陷つたので遂に休會の氣配も見はれたが二十二萬四千圓の追證が辛くも納められ四十圓二十七錢と持直し四節五節は時間の關係で省略された何しろ一夜の間に約四百丁方暴落と云ふのだから賣方は滅茶々々になつた譯で仁川取引所開設以來の大波瀾である期米相場の大崩落に從つて

正米相場も 下押しに五十錢安の四十五圓見當を呼んでるが買方は一人もないヂリ〳〵に崩れて行くらしく京城公設市場では小賣り相場も十五日から斗に十錢安の一升五十三錢と値下をしたが未だ〳〵弱氣で或は五十錢臺を割るだらうと消息通は語つて居る。物價の基礎である米價の下落は確かに

一般物價 下落の兆であらう

巡査大醉して拔劍す
關係者取調中

府内貴金町四丁目巡査駐在所詰の本町警察署巡査林德助（二七）は十四日の夜午後八時頃折柄非番中なので附近某酒樓で友人金某其他一名と會飲中醉に乘じて拔劍して騒ぎ出したので大騒ぎとなり宵の口だけに見物の人山を築いたが急報に接して警察官出張し關係者一同を拘引し目下嚴重に取調べ中なるが原因は全く大醉の結果ならんと。毛利本町署長は『未だ取調べ中で詳細は不明であるが斯の如き椿事を惹起した林巡査は甚だ怪しからぬ次第で既に本署に於て嚴重に取調中である更も部下から斯る警察官を出だした事に就いては甚だ相濟まぬと思つて居ます』

京城の砂塵
新しい試みの撒水自動車

連日の暖氣と快晴に京城は愈々砂塵が立ち迷うて市民の惱まされる事は夥しいものである、京城府では目下日々五十臺の撒水車と二臺の馬車とで撒水して居るが本年度の豫算が認可になれば更に十臺の撒水車を増し尚新しい試みの撒水自動車をも運轉する豫定ださうだが現在撒水に使用する水は各所に所在の井戸より汲取るので目下の狀態では水不足の爲めに之以上の撒水は不能だとの事である

兵營開放取止
軍旗祭の日

步兵第七十八聯隊及び同第七十九聯隊にては來る十八日軍旗拜受記念日の當日兵營を開放し一般に縱覽せしむべき筈なりしも步兵第七十九聯隊に流行性感冒突發し未だ終熄の曙光見はざる一方地方側にも天然痘蔓延しつゝあれば兩聯隊共萬一を顧慮し

戀に悶えて毒を仰いだ女（中）
新町遊廓朝鮮娼妓 朝尾に纏はる哀話
秘密に包まれた數萬圓の遺産

相思の人姜俊秀に落籍された朝尾は、兎も角も苦界から脱れ出て樂しい家庭の人妻となつた。がそれも束の間であつた。姜の兩親は二人の同棲を醜く嫌つた。そこに二人の夫婦の關係は兩親の爲めに

兩人は遂に 別れねばならないやうになつた。別れる時二人は再び夫婦にならうと堅い約束を換はした。姜の家を追はれた朝尾は、金は乏しし身を寄することも出來ないで東亞實業會社の附近に樂い家庭を作つて居た。ところが矢張姜の兩親はそれを承知しなかつたそして他から美しい嫁を迎へてやるから

遊女上りの 女などは是非離縁して了へと命令した。若しその命令に從はなければ親子の縁を切ると云ふやうな始末になつて來た。親の權威を重んずる朝鮮の慣習として、姜もそれに斷然と反くだけの勇氣はなかつた。二人はまた涙を呑んで別れねばならない破目に陷つた李延花は

相愛の情は 流石に變らなかつた。姜は親の眼を偸んでは朝尾の許に通つて居た。間もなく朝尾は仕方なく其旨を姜に打明け、姜も亦仕方なしは一通の離縁狀を樓主に提供して、兩人は兎も角も

辛い別れを したのであつた。

三度朝尾と 名乘つて朝鮮樓に勤むることになつた。三度目の勤めに出る時、樓主に朝尾と姜の夫婦關係や戀愛關係を綺麗に切らない限り抱ゐることは出來ないと要求した。

尠なからぬ 收益があるやうになつた。又並木町の李某を使つて金貸しを始めたり茶洞、堅志洞、仁川花町等に家を買ひ取つたりして、朝尾の財產は益々殖えるばかりだつた。が第二の愛人姜に別れる時姜は十八個許りの温突建を記念として朝尾に與へた。朝尾はその家を貸して貸しして……いたので、いくらかの家賃が月々彼女の懷に入つて來た。その時分から彼女は、失戀の苦しみを金によつて慰めやうとした

去年の夏頃 から朴泳孝侯爵の妾某の弟に當る遂と云ふ男が彼女の氣に入つた。遂と云ふ男は才子肌で如才ない男だつた朝尾は自分の貯金の幾分を出して男を京釜線鳥山驛の前に住はせ、栗の商賣を始めさせた。そして一方京畿道前川郡の某所に土……

のだつた。がやはり彼女は淋しかつた。男が欲しくなつた。子走つた遂に對しては最初から

餘程警戒 してかゝつて居たのであつた、それで彼の女は自分の方から遂と手を切つて了つた、一旦戀に破れた彼の女は、姜に對して非常に臆病になつたと同時に敏感で打算的になつて居た。だが金を持つて居るばかりでは矢張り淋しかつた、戀の傷は戀で癒やさねばならなかつたのだ。

日支兩國の貿易大博覽會
明年四月上野公園に 開催の内議起る
支那風の建物に支那製產品陳列

日支兩國の貿易發展を計り日貨排斥緩和の爲め來年四月を期し一大博覽會を上野公園に開催の内議東京府及び商業會議所幹部間に起り有力實業家間に贊成者多く同博覽會は上野池の端一面に到して支那風の壯大なる建物を十數棟建て支那製產品中我國に輸出さる綿、牛皮、大豆、豆粕を始め古代支那陶器等を陳列する由にて總費用五六百萬圓の豫定にて近く具體案成立する由（東京特電）

賭博に負けて 强盗にかゝつたと 虚僞の訴へ

慶北慶山郡安心面居住穀物商蘇桂浩（三二）は强盗の爲めに三百餘圓を奪取されたる旨北坊へ訴へ出たるより其の筋にては容易ならざる出來事なりと各方面に手配して種々調査の結果强盗とは虚僞な偽りで實は同人は同郡士高洞の米穀商鄭成王の店員にして去る三日安心面錦成洞より穀買入れを託され現金三百六十圓を受取り之を賭博の爲め費消したれば糊の買入れも出來ず窮餘の策として斯くと虚僞の申出を爲したることと判明し目下取調べを受け居れり（大邱）

福井縣大火
七十餘戸燒失 通信全く杜絶

福井縣南條郡南杣山村鯖波大川は左方より十三日午後零時半出火し東南の烈風に煽られて忽ち附近に延燒同字四十九戸を燒失し字鯖きなる上別所に飛火し同字二十八戸を燒失し五時漸く鎮火せるも火は更に附近山林に延燒し郵便局、巡查駐在所等も燒失せる爲め通信全く杜絶の狀態なれり（福井電報）

武藏暗礁に觸る
直ちに離礁損害輕微

海軍省發表＝軍艦武藏は四月十二日午後七時氣仙沼錨地（仙臺）に入る際海圖上に記載なき一暗礁に觸れたるが十三日正午離礁損害輕微なり（東京電報）

衛生幻燈班
京城でも公開

總務局衛生課より各地に派遣せる衛生幻燈班は各所に於て至る處豫期以上の成績を收め來る廿二日歸城の豫定なるが京城府内に於ても本月中に公開し防疫思想の鼓吹に努むる由

驅逐艦乘組員 京城見學
十七八兩日

仁川入港驅逐艦白雪、松風兩艦乘組員は十七、八兩日に亘り京城見學を爲すべきが其次第左の如し▲午前七時十分仁川發八時四十分南大門着▲借切電車にて景福宮、昌德宮、動植物園及び博物館觀覽同所にて晝食（晝食場には愛國婦人會より茶菓及煙草等を準備せり）▲午後パゴダ公園、南山公園等觀覽▲午後五時五十分南大門發列車にて六時四十分仁川着

府内天然痘 再び猖獗

一旦終熄せんとし重ねて再燃の勢を逞しふせる府内の天然痘は十四日迄の發生累計三百二十名に達し順化院の現在々院患者實に五十二名あり新患の發生尚熄まざるを以て當局にては種痘勵行中なるが種痘成績は前回に比し良好なりと

牛燒の屍體から 腦漿を抉り取る
門司市丸山の惡隱坊

去る九日門司市丸山の藪中に頭蓋及び四肢の人骨散亂し居るを發見したるものあり或は何者かの爲めに殺されたるものに非ずやと門司署に於て犯人搜索中十二日同署の巡査が同市小森江火葬場の隱坊新田濶太郎方に臨檢したるに鐵力罐に牛燒の腦漿と肝とを容れたるものを天井に匿さ

藪の中の人骨に手がついて檢擧さる

んとする所を發見し直ちに引致取調べたるに濶太郎は愛媛縣溫泉郡三津ケ濱町字八寶町生れのものにて大正六年三月門司に來り右火葬場に隱坊を勤め居りたるものにして火葬に附したる屍體を牛燒の儘取り出して腦漿又は肝を抉り取つて製藥し藥店又は病人に密賣し居りたることを自白したれば十四日檢事局に押送せられたり（門司電報）

鮮人轢かる

十四日午後九時半頃南大門發元山行貨物列車が葛麻驛入驛の際構内に於て鮮男左足首を轢斷されたるが生命には別條なしと

白米又値下げ 府公設

市場及び本社代理部にては十五日より白米小賣相場を一斗に付五圓三十錢に引下市中一般も値下を爲せり

在鄕軍人會
京城支部評議會

帝國在鄕軍人會京城支部にては十四日午後二時より龍山步兵七十八聯隊將校集會所に於て支部評議會を開催せるが出席者支部長堀田大佐外十一名支部長新任の挨拶に次いで議事に移り京城支部規約改正、京城支部財產管理規則改正を可決し支部役員の改選を行ひ終りて茶菓の饗應あり午後五時散會したるが役員の氏名左の如し

支部長 堀田大佐
支部副長（二名）（步七八）中佐石川京吉（在）砲兵中……
支部理事（三名）佐光非香（步七八）大尉柏原諦雄（步七八）二等主計小林……尉林市造（步七八）二等主計小林登太
支部監事（二名）（在）三等主計川津玉留（在）步兵少尉坂口伸藏
支部評議員（十五名）京城分會長 三等軍醫正 岡崎龍一 龍山分會長 一等軍醫正 加藤雄千代 永登浦分會長 砲兵大佐 小林恒衛 仁川分會長 步兵少尉 伊藤技一 孔德里分會長 步兵一等卒 小倉樹正六 開城分會長 砲兵一等卒 森清太郎 水原分會長 一等軍曹 宮崎實…… [illegible]
▲附記（步七八）は步兵第七十八聯隊附（在）は在鄕軍人

東上中ノ處歸城從前通リ診療ニ從事ス
ドクトル 和田八千穗

鳳山遊園京日觀櫻會
多數愛讀者の御參加を歡迎致します
場所 黄州鳳山遊園に於て
日時 四月十八日（第三日曜）午前十時より
規定 本紙刷込無料入園券所持者に限る
主催 京城日報社 每日申報社

○滿鐵社宅大掃除 京管局にては京龍所在鐵道社宅……除を十九日より五月一日に至り執行すべし

○龍山大念寺供養 龍山淨土宗大念寺に於ては來る十七日午後一時より三十三ヶ所觀世音菩薩本尊安置……に相當するを以て供養を修し……には供物を頒ち……管なるが當日は滿山の櫻花……きを以て善男善女の參詣多かるべし

送別加留多大會

京城倶樂部の歌留多の……近く内地へ歸還されるを……日正午より京城倶樂部内に……多大會を擧行する由會費は……本社より特に賞品寄贈も……當日は盛會を極むべしと可成……の參加を歡迎すと

演藝

▲大正館 四月十五日より……替り映畫左の如し▲新派……ロイドの運試し▲實寫歐洲大戰……衣』全五卷▲人情活劇『風……四千呎▲天下の名工『左り甚……全六卷

▲黄金館 十六日よりの替り……年が直球島を發見したる……した貞操劇にして『風球王』は……國內に起れる……右の内新派『……▲實寫大戰前のアント……▲……功全四卷▲第二連續探偵大活劇……の手袋第三四篇四卷上場▲……晩櫻松本興……

▲いろは倶樂部淨瑠璃 いろは倶樂部にては十七日午後七時より和泉町西小門倶樂部に於て淨瑠璃會を催す由語り物次の如し
……花形（い）赤垣（花泉）寺子屋（こ）忠六（後部）沼津（左昂）鳴門（……）子）鈴ケ森（英代）人太十（……）

金扇銀扇

▲新嫁いそべ八兵衞此頃每日遊覽府……の院へ通院して居るが何處が惡いかと聞いてもなかなか本音をはかない▲が必ず每日六歲位の女の兒を連れて行く處に前例がある▲十四日の朝例の通り朝鮮銀行前で電車を待つて自分が乘らうとする間一髮……せて……聞ひになつた……苦笑したので流石の八兵衞衛軍を……ンキ節のやうに赤くなつた▲京城……大和家黑川君の頭さへ見れば……がエキスの分頭が一向醒めて居ると調べて見るとそれも其筈イモリの黑燒は勿論さあつて▲近頃流行の……キス法に依り近々『イモリエキス』を發賣すると聞込んだ連中我れこそ先きの……の功名をと密かに……のださうな。

平元線運動經過（上）

東上委員 松井民治郎氏談

筆者曰く本運動の經緯に就ては紙面に公表し難き機微の點あるも只差支無しと認むる所の大要を掲載す

二月十二日夜出發せる予は翌十三日京城に於いて元山本間、西田兩委員と帶同し水野政務總監及び和田鐵道部長を訪問し一度び削除せられたる平元鐵道建設費豫算の復活に付き極力懇請する所ありしが追加豫算の提出は到底至難なるも大正十年度の豫算には必ず計上し以て既定方針の如く大正十五年には是非共竣工せしむべしとの答辯は曩に齋藤總督より得たる所と同樣なりしを以て果して然らば總額約四千萬圓以上を要する建設費の繼續年度割は年額七八百萬圓の多額を要する譯にて總督府に於ける各種事業中の最大なるものなれば財政ハ按排容易ならざるべきを以て希くは其の財源を内示せられ度しと要望する所ありしも明答を得る能はず種々押し問答の間に於て鮮滿鐵道併合問題が意外に進捗しつゝあるを想像せしむるに足るものありしを以て更に本問題に就て種々話を進めたるが此併合問題にして成立するとせば無論議會の開會中に於いて發表せらるべしとの總監の言明なりしかば愈々併合成立の上は本鐵道の急設を絶對的併合條件とせられんことを懇請したる後委員一同は急遽東上せり東上後の消息は斷片的に通信せる所の如くなるが更に大體の經過を述べむに、十七日午後東京に到着せる一行は待ち受け居たる鎮南浦委員西崎鶴太郎氏を加へ直ちに齋藤總督、高橋藏相、原首相等を訪問し

一、追加豫算として敷設費を提出せられ度き事

二、若し鮮滿鐵道併合せらるゝとせば併合條件中に本鐵道急設の件を加へられ度きこと

を懇願すると共に一面牧山代議士等の斡旋に依り政友會幹部に向ひ同様の意見を述べ其の援助を求むる所あり有力政客其他各方面に對し極力活動し熱誠なる運動を繼續しつゝありたるこそ此間鮮滿鐵道併合問題は着々進捗しつゝありと觀測せられたるを以て主として第二案の併合條件中に平元鐵道急設の件を加へられんことを目標として奔走する所ありたり（平壌）

忠南養蠶増産

忠清南道管内に於ける大正八年度の養蠶飼養戸數は二萬三千六百八十七戸にして繭の産額は七千六百三十石なるが之を大正七年度の産額に比すれば千四百十六石を増加し其發達の著しく進歩せるは喜ぶべし（大田）

商議改革方針 香椎會頭聲明

釜山商業會議所議員改選の結果會議所一致を以て會頭の重職に推されて就任したる香椎源太郎氏は昨報第一回役員會席上に於て今後會議所の事業は一切の情弊を打破し内外に向ひ大いに積極的方針を取り活動を明する旨の抱負を述べ尚之が實行具體案として左の要項を披瀝せり

一 今後は可成評議員會を多からしめ從來の役員會に於て決議施行したる重要問題の如きも今後は可成評議員會に掛けて各議員の意見を徴し決定の方針を取る事

二 從來の弊害を改善し同會合に於て多數の意見合致せる問題は直に會議所の本問題に移す事

三 商工業の各同業組合と會議所の連絡をより密接ならしむる方法を一斑に調査研究の上實現せしめ將來の關係を結ぶこと

命此外市内店員の奬勵向上の爲會議所施設として檢定試驗制度を探り合格者には甲種商業學校卒業の認定證書を授與する以に漸次進めんこと及び各商工組合公休日を有意義に善用する爲成るべく之を統一し其半日を以て會議所司宰の下に修養講演會を

全州犯罪件數

全州警察署三月中の犯罪及び檢擧事件は二十三件物品價格百十三圓鮮人四十七件被害額千九百六十一圓物件 [illegible]

服を見るべきは勿論一面國家經濟上の見地よりするも又得る處大なりと謂ふべし（平壌）

模範造林著手

平安南道平原郡所在米豆山地方の模範林に對し來る二十三日より新植事業に著手し五月九日終了の豫定なるがその植栽樹種はカラマツ、アカマツ、クリ、クヌギ等十萬五千餘本なりと（平壌）

羅南兵著發 八日色丹丸で

北鮮羅南の第十九師團交代入營兵九百名は吉澤大尉の引率の下に八日御用船色丹丸（山下汽船所有二七一八噸）にて清津港に上陸したるが孰も珍しげに新開地の市街を行進しながら意氣衝天の勢ひなりき翌九日は羅南の輜重兵八百五六十名之亦敢上大尉の指揮の下に孰も既に在郷兵の徽章を胸間に軍服を著けたる者和服を着たる者袴を穿ける者鞄を提げたる者袋を擔ぎし者等各自朝鮮の手土産など買求め嬉々として棧橋に詰かけて同船に乘り込み歸郷の途に就きたり（清津）

夥しい船客 北へ北へ 汽船は毎便滿員の盛況

近來北鮮地方に向つて入り込まんとする船客日に月に夥しく既に門司釜山あたりより船室は一ぱいの滿員なるに著船の數は前より元山港に汽車便にて集まる多數の船待客は船が入港すれば一度にごつと乘客扱ひ店に押し寄せ我勝にと先を爭ふて乘船券を求めんとする其混雜振は物凄き程にして其の中には幾日も〳〵船には乘り込まれず所持の旅費はすつかり使ひ果して宿料をさへ支拂ふことも出來ず殆ど其進退に迷ふてると云ふ氣の毒な人もある

副訓導養成講習 忠南

忠清南道にては來る五月十日より十一月九日迄六ヶ月間副訓導養成講習會を開會する事に決定したり之が入會資格は公立普通學校卒業以上の學力を有するものにして修業者は管内の副訓導に採用する由なれば希望者は四月二十五日迄に自筆履歴書を添へ願書を差出すべし（大田）

群山米組改選 新役員顔觸

群山米穀商組合にては四月十一日午後一時より組合事務所樓上に於て組合員總會を開催し役員の改選を行ひたるが從來評議員定員十六名なりしを十二名に改め選擧の結果左記諸氏當選したり（群山）

▲組合長 森菊五郎▲副組合長 不二商業株式會社▲理事 牛田瀧吉▲評議員 落合常助、横山與市、松本市五郎、中井小一郎、三南商業株式會社、吉永店、朝日精米合資會社、吉永吉三郎、日高千代三、渡邊鎮

電興製混合炭 持久力優秀

平壌朝鮮興業會社に於て試作せし煉炭に無煙炭を各等分に混合し之を試驗的に鐵道機關車に燃料として試用したるところその持久力極めて頗く良好なりしを以て尚一歩進んで煉炭のみ使用し得らるゝ樣目下試驗中なるが此本品の成績にする點は無煙炭の塊粉に比し炭粕多きを以て現在の機關車の構造には進行中の機關車等に對し不充分の點あれども之又機關及び其他につき更に攻究しつゝあれば軈て本品を機關車等に使用の時期も遠からざるべく隨つて同會社の事業も又更に一層の進

全南知事招宴

全南道知事は今回來光せる總督府の隨員並に新聞記者を十二日夜春の家に招待し盛んなる歡迎宴を催せり（光州）

關東北人會 群山

群山に於ける關東々北人會は豫定の如く四月十一日午前十一時より群山公園に於て春季大會を開催せり會場は公園運動場の上丘森林の下に紅白の幔幕を廻し花莚を敷詰設備遺憾なく定刻開會し會務會計報告ありて役員の改選を行ひ酒宴に移り酒肴は明日の紹組總出にて斡旋し藝妓の手踊あり福川寧家興澤山にて歡興湧くが如く和氣靄々裡に午後五時散會せり（群山）

四平街客月金融

鮮銀四平街出張所調査 [illegible]

大田金融總會 大田

大田金融組合にては四月二十一日午後一時より本町一丁目大淨寺内に第二回定期總會を開き過般役員會に於て決定せる大正八年度の決算を附議し役員の改選を行ふべしと（大田）

青年大運動會 大田

實業青年會に於ては來る二十日の大田神社春季祭典當日大田河畔に於て春季大運動會を開會する由（大田）

大田宿泊旅客 大田

宿屋に三月中宿泊せる旅客は内地人一千二百二十一人朝鮮人二千五百六十八人なりと（大田）

全州より（一） 支局 一記者

總督の來全と道當局の措置

◇齋藤總督が南鮮初巡視の途次去る十三日來全の砌送迎に對する道當局の措置に就き市民を無視し官吏の專横を極めたりとの非難の聲高し之に對し在全新聞記者團は民間を代表し道當局に折衝し今後再び斯る事の無き樣其非を悟らしむ可く十三日午後七時より三陽軒に臨時記者會を開き決議事項を作製し各社一同調を揃へて根本的に嚴談判の改善を圖る事に一決したり即ち當日道當局の取りたる頑迷極まる措置に付き偽らざる事實を報道せん

◇總督の南巡は時節柄極秘に附するは一應最もなるが總督來全の事に付いては旣に知らざる者なく尙ほ之が警戒に付きては道内より約二百名以上の巡査を召集し前日よりモノ〳〵しき警官網を張り嚴重に警戒を施したる有樣なれば何等憂慮する處に非ず夫れに何ぞや道當局は送迎者を特に指名し前日通知を發したる者の外何人と雖も送迎所に入場せしめざるが如き偏頗なる措置を取りたり

◇而も其指名送迎者及び被接見者の選定を見るに民間側の被接見者としては内地人僅々十一名にして他の多數は殆ど道廳系統の官吏のみに過ぎず總督は地方の一官吏に接見すべく巡視するには非ず地方の民情並に地方民と接見し其狀況を知らんがためならん地方官吏共が形に締まれる机上の議論ならば府日官邸に於て聽聞せる筈にして珍とするに足らざるべし上記の措置は決して賢慮なる總督の意志に非ざる事と思考す

豆滿數額の增加を促進したるも下月に入りて新規商號稀にし [illegible]

俠客奇譚 祐天吉松 第七席

神田伯山講演

金『して貴樣達は何だ』〇『大仰の事をいふな俺達も盜人だ』金『ア、貴樣達は盜人か、太い奴だ』〇『何をいやアがる、汝の方が餘つ程太い』金『俺は別だ』〇『巫山戯るな、手前ばかり別にする奴があるか』金『俺は三百石の旗本立花左衛門の倅金五郎といふ者だ、於玉ヶ池の千葉周作の門人であつたが仔細あつて勘當された』〇『泥棒をすりや仔細なくつても勘當されるのは當然だ、貴樣達の名は何といふか、次第に依つたら仲間入りをしやうと思ふ』〇『イケツ太い野郎だな、人に名前を名乘らして次第に依つたら仲間入りをしやうたア大きく出やがつた、然し素人にしちやア宜い度胸だ、尋ねに

任せて名乘つて聞かせるが、俺は淺草藏前、入山形に上の字を附けた武藏屋と云ふ吳服屋の丁稚上がり、今ぢや田町二丁目で古吳服屋の武藏屋半次、泥棒中間の通名をお旦那半次と云ふなア俺のこつた』〇『俺は經師屋の職人上がり、背中に彫つた累解脫の彫物が異名となつて祐天吉松と云ふ盜人だ』金『ウム、然らば中間入りを致すから何分頼む』半『そんなら兎に角俺の處へ來い』と連れ立つて來たのが淺草田町二丁目の德田屋と云ふ質屋の裏、裏と云へど一軒立の二階屋で、却々氣の利いた家、女中も何も使つて居ず、表向きは武藏屋といふ吳服屋で内々はお旦那半次といふ大泥棒、弟分の祐天吉松、此處で立花金五郎と兄弟分になり、兄貴が武藏屋半次、吉松と金五郎は五分の兄弟で其れから段々惡事を覺えお旦那半次と金五郎はノベツに夜盜追剝などを致しますが吉松は餘りそんな事はやりません、此奴は市番切りと云ふ方で、其の時分兩國に嵯峨のお釋迦樣の出開帳がございました、德川家盛んの頃にはお開帳といふと兩國の回向院に限つたやうでございました、此出開帳の初まりは紀伊國屋文左衛門の番頭仙藏の家來で林良五郎、浪人をして文左衛門の番頭になり百萬兩の身上にするまでには隨分色々な事をした中、嵯峨のお釋迦樣をば江戸へ持つて參りまして、御開帳をしたのが抑も開帳の嚆矢ださうでございまして、莫大の金を儲けました、何時來ても〳〵嵯峨のお釋迦樣が損をして歸つた事がない、其で外の御開帳も皆回向院へ持つて參ります、尤も橋一つ渡ると其時分江戸一の盛り場と云はれた兩國廣小路といふ者があるし、どうしても人の足が向きました、明治になりまして廢れたのは奧州金華山から出て參りました辨天樣、夜詣り晝詣り、アノ長橋を萬燈引きも切らず、往來の雜沓夥だし、奉納物に賽錢は山のやうであつた、同じ奧州から出て參りまして、お竹大日如來、是は大層損をしたさうでございます、何で損をしたかといふと五十日の御開帳中まるで雨が降つて了つたので、十日間日延べをました所が、又八日降つて只二日しか天氣がなかつた其の時の落首に和尚を忘れて來たがおたけさん、六十日がふりで開帳成就ふりで開帳などは拜めたものでございません、丁度嵯峨のお釋迦の三度目の開帳、其の年長崎へ大象が渡つて參りました今に江戸へ入つて來る、象の見世物は珍らしいと云ふ評判に、興行師などは際物で儲けるのが上手なもので、ゼンマイ仕掛で象を拵へまして口上言ひが股引腹掛に大象と書いた半纏を着て、大入叶ふと書いた扇子を持ちまして舞臺へ出て口上を云つて了ふと、カチと木が入つて幕が二つに割れると、象が躍出しになります、器械を廻すと象の鼻が前へブラッと垂れる、其れへ毛氈を掛けると其鼻に綿が附いて居て中でグイと綿を引張るから毛氈を頭へ載つけて了ふ器械で一廻りグル〳〵と廻ると、カチンと木が入つて象の背中が二つに割れると青竹が一本出て唐子の姿をした子僧が上へ昇つて一本乘りをやる、此の觀世物が大層繁昌致し、お釋迦樣の御開帳へ行つても象の觀世物を見なければ恥のやうに、ワイ〳〵いつて見物が參ります。

上京中の處歸院仕候 中島內小兒科病院 中島貞信

全南地方視察記（3） 高橋官二

光州と交通（下）

小鹿島にて此山には虎が出ると [illegible] 居る、虎が出たらチヤノ [illegible] にて光州より自動車を [illegible] 不親切ーこれが地方官政府のお膝下と申されようか此の地より長興まで [illegible]

長興

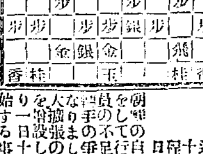
[illegible] には持つて來い位か四十分にて海岸 [illegible] 目下頗る繁盛なり此の附近 [illegible]

將棋新手合（二）

於京城黄金町三丁目二二五 滿呂木將棋所

六段▲滿呂木光治（京城） 二段△林 玉吉（開山）

（圖は前號指了迄の局面） △持駒 林氏 角



△七七銀▲七五歩△同歩▲同銀△七六歩▲六四銀△六九玉▲五二玉△二五歩▲九五歩△六六銀▲三五歩（ニ）△三六歩▲同歩△同銀▲七三桂△四五銀▲八四歩△三四歩△二二銀△五六銀▲一四歩（ホ）△七五歩▲九六歩（以下次號）

滿呂木六段講評 ▲（ニ）三五歩突き早し八四歩と指し敵の模樣を窺ふ處なり ▲（ホ）一四歩は緩漫なり九六歩と仕懸ける處なり

四月十七日

土曜日（舊二月廿九日）▲きのと巳▲三碧、時刻東▲赤口▲柳 土用（午後四時五十七分）

▼三碧▲兎角油斷のならぬ日也
▼四綠▲親しみの籠る日なれども物ごと充分には行かざるべし
▼五黄▲金錢或は物質上の事に有利なる日にて緣談には殊に吉
▼六白▲よく行かば總てに好都合の日なれども油斷は成り難し
▼七赤▲ドヂを踏まぬ樣に注意
▼八白▲感服し難き日なるべし
▼九紫▲打ち解け得べき日にて氣の許せる日なれども過信は不可
▼一白▲表裏共に氣の許せる日にして仕事に面白味の付く日也
▼二黑▲躁せると損の行く日也

廣告

廣告

一、賣却物件

第一號 釜山府凡一洞拾參番地ノ貳、一、垈百八拾壹坪、同所地上建設
木造瓦葺平家住宅及倉庫壹棟（附屬建具付）建坪四拾參坪五合
木造亞鉛丹葺平家倉庫壹棟此建坪五拾貳坪
木造板葺平家納屋此建坪壹坪 一木造瓦葺平家便所壹棟此建坪壹坪
第二號 釜山府凡一洞拾貳番地ノ貳地上建設
木造瓦及鉄丹葺平家工場壹棟此建坪六拾貳坪七合五
木造瓦葺平家事務所壹棟此建坪拾壹坪貳合五但し附屬建具付
第三號 吸入瓦斯發動機貳〇馬力壹臺
第四號 シーヤフト及革車壹式
第五號 電話釜山五八六番壹個
第六號 手締搾機四臺

右物件現狀ノ儘入札方法ニ依リ賣却候條御希望ノ方ハ釜山鎭當社釜山繰棉工場ニ就キ詳細御問合ノ上來ル二十日午前十時入札成度候

大正九年四月九日

木浦 朝鮮棉花株式會社

福岡工業博覽會に於て
皇太子殿下御買上の光榮を賜ふ
▲趣味は人格の表徵にして▼
▲硯は趣味の大王なり▼
紀念品並御土産品として絶好品
東宮御用 赤間硯家元 大森玉池軒 下關市王司町

唯一機關 自動車運轉手養成

▲自動車界に志んさせば先づ本所に來りて理想的教授を受けよ▲僅か二ヶ月の短期で如何なる無經驗者も必らず自動車一般智識と運轉術を修得せしむ▲京畿道廳運轉手試驗に應じたる本所卒業生三十二名中二十七名の合格者を出せる眞事實あり▲普通學校卒業程度の學力ある者は無試驗入學を許可す▲四月十六日新學期開始す

例年の自動車界が目覺しい發達を遂げて各所で從業員の不足を告げ遂には盛んに運轉手の必要を叫ばれるやうになりました [illegible] 四月十六日の二回新學期を開始 [illegible] 成功の秘訣は時機を巧みに [illegible]

▼本所卒業生にして京畿道廳運轉手試驗に應ぜんとする者には試驗用自動車を無料貸與し受驗手續一切を指示す▲卒業後の就職に就ては丁寧懇切に出來得る限りの便宜を與ふ▲本所は東京自動車學校の分校にして大阪自動車學校及び福岡自動車講習所等と姉妹校なれば卒業生は各地に於て同等の待遇を受く從つて内地に就職希望者は上記各學校にて充分なる便宜を與ふ

京城府黄金町三丁目角 電話長二六〇番
京城自動車講習所事務局

特別販賣 早イガ勝 堅牢無比

大每代理部にても販賣す

純ゴム靴 四圓（手附金二圓以上）
皮製學生靴 五圓八十錢
ボックス短靴 五圓八十錢 六圓五十錢（保險六ヶ月）
卸賣應相談
大阪戎橋筋難波驛前北 合名會社 高見商會 電話南五壹參七番 振替大阪三六貳一五

新製バイオレット芳香入 シスター石鹸

[illegible] 製造所謹製

大田皮革株式會社新株式募集

當社ハ今回資本金ヲ金五拾萬圓ニ增資致新株式九千株ノ内壹千株ヲ公募致候御希望ノ諸彥ハ左記條項御承諾ノ上御申込相成度候也

尙ホ當社事業ノ將來有望ナルト業蹟ノ優秀ナルコトヲ認メ東京明治製革株式會社系統ニ於テ當社新株式參千株ヲ引受クルト共ニ同社々長浦邊襄夫氏ハ當社相談役タルコトヲ承諾セリ

大正九年四月十六日 大田皮革株式會社
社長 辻謹之助
相談役 浦邊襄夫

募集要項

一、募集株數 壹千株
一、募集金額 金五萬圓也
一、壹株ノ額面金額 金五拾圓也
一、申込價格 壹株ニ付額面超過金五圓也
一、申込株數ノ單位 五株以上
一、申込期限 自大正九年四月二十三日 至同年同月二十五日
一、申込證據金 壹株ニ付金五圓也
一、募入決定方法 申込株數超過シタル場合ニハ取締役適宜之ヲ定ム
一、第一回拂込金額 壹株ニ付金拾貳圓五拾錢
一、第一回拂込金並ニ額面超過金拂込期日 大正九年五月二十日限リ但申込證據金ヲ充當ス

申込取扱所
大田當社
京城朝鮮殖産銀行 同 朝鮮殖産銀行支店
同 漢城銀行 同 漢城銀行支店

整腸消化劑

糖化菌含有乳酸菌製劑

ビオフェルミン

本劑はメチニコフ博士の提唱したる乳酸菌療法に最も適したる完全乳酸菌製劑にしてブルガリアン乳酸菌の外腸内に於て澱粉質の消化を行ひ併せて乳酸菌の作用を强烈ならしむる糖化菌を含有す。即ち本劑は腸内殺菌、防腐、消化、整腸の三作用を有するを以て腸諸疾患、腸消化不良等に對して現今唯一の良劑として賞用せらる。三十瓦入（金九拾錢）百五十瓦入（金參圓九十錢）五十錠入（[illegible]）百五拾錠入（金貳圓）送料十二錢、外ニ郵來三百瓦入、四百五拾瓦入あり
本劑に關する醫家二百有餘名の臨床報告集あり、希望の方に御郵送す。
全國知名藥店に販賣す。

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

伍廷芳氏は九日『武人己を計り軍政府空しく其傀儡に甘んずる能はざるを認め遂に張氏の[illegible]を示し[illegible]』と聲明せり（上海電報）

商況

株式

東京現株特電

十四日中値　▲騰貴△下落

銘柄	中値	押込
商船	一〇〇、〇〇	△一三八、〇〇
鮮銀	五〇、〇〇	△八七、〇〇

右の內鮮銀は新株落の相場なり

安東現株特電

●十五日

		十日限	廿五日限
安東	寄	三二、五〇	二九、九〇
	止	三二、八〇	三〇、九〇
信託	寄	三五、〇〇	……
	止	五二、〇〇	……

▲十日限出來高　▲廿五日限出來高　滿洲取引所寄止　▲當限出來高　▲先限出來高

京城現株

標準値段　▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	中値
仁取	四〇・〇〇	一三〇、〇〇
京株	三一・五〇	三六、〇〇
安信	三一・五〇	▲三〇、〇〇
鮮銀	一〇〇・〇〇	一七五、〇〇
東銀	五〇・〇〇	八〇、〇〇
殖銀	四五・〇〇	七、〇〇
東拓	五〇・〇〇	六〇、〇〇
同新	一二・五〇	△二四、〇〇
鮮土	一二・五〇	△一九、〇〇
大土	一二・五〇	△一三、〇〇
米亞	二〇・〇〇	三三、〇〇
朝紡	一二・五〇	一四、〇〇
満毛	一二・五〇	三四、〇〇
鮮糖	一五・〇〇	三二、〇〇
電興	一五・〇〇	一五、〇〇
皮革	二〇・〇〇	二八、〇〇
東畜	一二・五〇	一四、〇〇
朝醸	一二・五〇	一五、〇〇

從來多數の地株標準値を掲出しゐたるがそれらの中には數ヶ月にわたり一枚の商內なきあり同種株の暴落より著しき値下りを見たるべしと思はるゝあり標準の掲出は反つて一般を迷はす傾向あるにつき株式界暗雲一掃後出來値を見るまで標準値は市場にて手合せを見る株のみに減ずる事となせり

株式立會續休

東京市場は綿糸生糸の暴落を眺め本日も引續き休會に決し氣配混沌たり（十五日午後〇時三分東京發九五商會入電）

同別報

定期休會、諸株氣配尚ほ二三十圓安見込み（十五日午後一時東京發高松商會入電）

同別報

定期休會現物一齊安氣配東株二百二十圓（十五日午后〇時三十五分東京發）

暗雲不去

株式市場の暴落に更に三品市場の不況を傳へて人氣崩れ立ち日本銀行の救濟資金不徹底の內容判明すると共に株式界は益絕望の感を深からしめ人心兢々たる一方有價證券の貸付を主とせる某々銀行及び某ビルブローカー銀行に對する流言蜚語盛に行はれ金融は頗る逼迫し各銀行は自衛策に汲々たる有樣にて纒まりたるコールの出廻りも全く影を潛め[illegible]

濟界の大動脈なる金融市場及び株式市場は死せるが如き有樣なり（東京電報）

救濟後は如何

四五の兩月限は其受渡資金を日銀から無制限に融通を受け得る事となつたので此點に就ては一安心の形であるが然も無制限と云つても信用の薄弱な者は其恩惠に均霑する事の出來ないのは元よりである併しソレでは救濟の意味が徹底せぬ事となるのでこれに就ては組合の決議によつて代表者を定め其保證の下に組合銀行を通じて無擔保特別資金として貸出を受ける事が出來るから要するに此點に就ては最早何等の心配は要らない譯である只困難な問題として扱はれて居るのは解合を行はずして立會ふ事となれば不良玉は處分をせねばならず其結果の如何に對して老慮せらるゝのである此問題さへ片付けば最早開處には全然悲觀すべき理由はなくなるので救濟の効力は徐々に現はれて來る事となるべき筈である

公債株式現物問屋　丸五商會　京城永樂町二丁目　電長一四九八番　二二六

大阪十二日場況

綿糸安に崩る

立會前仲買人總會を開き日銀救濟資金の運用方法につき理事者より說明報告する處あり豫定の午後零時より立會を開始したるが久し振の立會の事とて三期を通じ商ひ殷賑を呈し場內立錐の餘地なく肩代りの成立に依り浮動建玉は最早一掃したるも綿糸の激落に依り嫌氣の投物を呼び大株新舊は東株新舊の五十圓安を入れ舊三十二圓新二十六圓十錢安に寄付新紡績物鐘紡十三圓八十錢安船株は東京の小擊きにつれ郵船同新五六圓高にて異彩を放ちたるがアルカリ大電各三圓半安米株舊十五圓新七圓十錢安に始め乙部肥料株入肥二圓九十錢安目立たるが化學肥料三圓日油內外信託亦五七圓安市內土地二圓安を示し砂糖株は東京高と共に東糖二圓十錢、新十六圓十錢鹽水四圓九十錢高に寄付二の廻り立會に移りたるがアト綿絲の反騰を入れしも大株依然として十圓方の續落を示し他株亦概して軟調を呈せり

C.R.Lee.Co.　有價證券　現物賣買　SHARES BROKER　李章魯商店　TELNo.345.505.508.803.

東株底拔け

東株は昨午前の立會二百七十四圓新七十九圓六十錢なりしも綿糸生糸の暴落を移して形勢頓に惡化せるより遂に午後の立會を中止するに至りたるが中止後の氣配は一電毎に安報を入れ午前中の現物六十五圓より續いて五十八圓となり次いで正午頃には四十圓を唱へられ午後に至り再び暴落して當地より賣向ひたる返電には二百十五圓賣ひとあり今朝氣配は更に二三十圓安を入れ殆んど底止する處を知らざる狀態となれり

綿糸安と紡績

商品相場の形勢は紛擾解決後の相場に影響する所鮮少ならずとして注目を拂はれつゝあり且つ閉鎖後は狼狽せる人氣沈落著ける[illegible]

と同時に手透資產家筋の買狙ひありしと雖ども尚ほ不安の除かれざる折柄とて混沌たる裡にも鐘紡分氣配を損せる傾きあるが紡績株の收益は夥しきものにて一期四千萬圓下半期五千萬圓來年上半期は六千萬圓鐘紡は當期三千萬圓下半期四千萬圓來年上半期五千萬圓と期毎に一千萬圓收益增加の見込確立し居れりと云へば或程度まで綿糸が暴落せりとて悲觀材料とするは當らず唯仕手筋の關係より多少の影響は免れざるべきか

京城現株市況

依然閑散不味

頃日の市況は內地市場の慘落を眺めて一般に買手控への姿なるを以て各株式店閑散を極め居れるが京株の三十四圓處は値頃思ひの買物弗々入り込む模樣にて今朝は稍下遊りの振合あり仁取は買物相當潛み居れるも金融の關係上値段折合はず殖銀新株は親株の安移りに再び二圓方下押し權利十圓を唱へられ東拓新は相變らず三十三圓五十七錢電興十五圓東拓二新二十四圓朝紡二十四圓見當を維持し居れるが朝鮮土地大正土地は賣物のみにて買手なく鮮土十九圓大土十二圓を唱へられたり

京株保合ふ

京株は本日も高値三十六圓五十錢あり安値三十四圓を維持して下遊り居れるが四圓以下は弗々買望みあるやに傳へらる

新殖銀續落

殖產銀行新株權利は親株の不勢を受けて逐日賣崩され今朝十圓四十錢の手合あり更に二圓方の低落を示せり

東拓二新低落

東拓二新は三十圓搦みより六七圓に下押し居たるが今朝二十四圓にて五十枚の手合ありたり

大正土地臺割

大正土地は一時三圓五十錢より高値四圓のプレミアムを以て盛んに買はれたるが昨今諸株不況の影響を受け殆んど賣崩るに至れり

電興十五圓

電興は諸株に比して下げ足鈍く安値は地場平壤筋の買狙ひもありて依然十五圓臺を維持せり

今一息の辛棒

古閑豐記投

去月中旬以來下落に下落を重ねたる株式界も昨今漸く落ち著いたる感あり其暴落の原因は政府が各銀行諸會社の社債募集に制限を加へて公債の募集を斷行しやうと云ふ說と日本銀行の金利を引上げ投機熱を抑壓する方法に出で遂に各銀行は有價證券に對する貸出しを中止したのと增田銀行の破綻說が世上に持ち上つたのが惡材料となり內地東西兩市場は勿論各地の取引市場は彌々險惡の氣配を示し遂に今日の惡化を來たしたのである唯一の惡材料として居るも世界大戰中輸入超過を以て財界を論ずる人輸入し得られざりし諸器械材料及び藥品等は一應輸入して加工品は精製し更に輸出するのであるから之れは恐るゝに足らぬ併し飽くまでも樂觀主義を固執する譯ではない無論時機に適應する措置に依り財界の風潮に逆ふ樣な事は避けねばならぬ株式にしても其事業は勿論內容の充實如何を察し採算上利害の關係を考慮して株式の定錢を誤らざる限りは左程驚く必要はない先年の日露戰役後財界紊亂の折は國家は勿論民力其の度に伴はざりし大缺點ありしも今回は全く夫れとは趣きを異にし各自警戒怠りなかりしは一般の認むる處なり只憂ふべきは當朝鮮に於ける株式界が內地株式暴落に連れ低落するは自然の理なりと雖も京城株式現物市場の株式募集の如く盛に空前の好況を以て迎へられしものが俄に暴落したので初め株式投資家に一大恐怖を抱かしめたのは甚だ遺憾とする處である殊に朝鮮株式界の前途のため微力何等其救濟の方法に就ては名案なく又如何ともなし得ざるも出來得る限り最善の策を講じて株式所有者は此際濫りに狼狽投げを避け堅忍持久以て此難關を切拔けられん事を切望する次第である

現株賣買　山六商會　京城永樂町二丁目

米況

京阪金利　四月十日の現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	……	二、九〇
翌日物	三、二五	……
六十日物	……	……
手形割引歩合	……	二、八〇

日銀帳尻　四月十三日現在左の如し

發行高	一、一九二、一五〇
正貨準備	九一八、一二六
限外發行	一五四、〇二二
貸出高	五六九、一一三

東京期米特電

●十四日前場　當限寄付　止め　中限寄付　止め　○同十四日後場　寄付　高値　安値　止め　四二、四九　四一、〇〇　四一、五一　十五日前場　休會

大阪期米特電

●十五日前場　當限寄付　四十四圓六十錢　止め　三十九圓丁度　中限寄付　三十九圓五十錢　止め　三十八圓九十一錢

●六日後場　寄付　高値　安値　止め　三九、九〇　四〇、二一　三九、〇一　三九、二五　十五日前場

下關期米特電

●十五日後場　當限　中限　先限　寄付　四二〇二　四二〇二　四二〇二　高値　四二〇一　四二〇一　四二〇一　安値　四一、七〇　四一、八五　四二、三五　止め　四二、二〇　四二、二九　四二、一五

釜山正米特電

內地期米十四日午後止め一圓三十五錢安を入れ十五日朝釜山正米市場は混沌として人氣軟弱後安見込にて投物出で一圓四十錢の暴落の商狀を呈し穀良都四十五圓七八十錢三等神力四十三圓二三十錢ところに二三千俵商內出來大豆は氣配弱く商內無し（釜山特電）

仁川期米

十五日前場（四十圓臺割れ）

前場の引際阪地の大瓦落を早耳せし爲め朝の大買物に四十二圓の關門を崩壞され一圓九十錢と不勢を示したるも割安思ひと半信半疑の買物に支へられ四十二圓四十錢と跳返して打止めたる折柄引跡大阪後止め四十圓九十九錢慘落を受け續いては今朝の氣配五六十丁安に愈々買方其の根定を襲され當出來ざるが中四十二圓四十錢より㊀買④買の買物に⑤の買ひも消化して一圓五十錢崩壞されしかば先限は急轉直下の四十圓八十錢と百六十丁の慘落に寄付九十錢と小口の手詰めに跳返したるが戻りは軟派の追擊と相俟つて賣方の總投げに二十丁の小波瀾を繰返しつゝ三十錢と安値止めに引

▲第二節　大阪前寄三十九圓九十五錢の大瓦落を移したれば當勢更に四十圓の關門を蹴破り中四十圓八十錢と五十錢と不勢に陷り先限は四十圓丁度と始めしが買物殺到して九圓八十錢と叩かれ目先の手詰めに支へて四十圓十錢と跳返したるも連戰連勝の軟派追戰を試み再び四十圓丁度と押し投げと利喰ひ大混戰を演じ結局〇八錢と引

▲第三節　當出來ず中㊀㊀買に二十五錢より九十錢と躍騰せしかば先限も九圓九十錢と寄り㊀の突進買に㊀又克く買ひ四十圓の關門を上拔き二十七錢と締まり五錢と手堅く打止め四節五節は立會を省略せり

激落と立會延刻

今前場の成行きは前項の如き急轉直下の激落を演じたるより取引所は追證整理の必要上二節以降立會の延刻を宣せり

追證完了立會

取引所は帳簿の整理上二節以降の立會延刻を宣するや直ちに當方に對して二十二萬四千二百圓餘の追證整理に著手せし處案外にも僅か三十分間餘にして追證の全部を完了したれば即時二節の立會を開始したるが四節五節は延刻の爲め自然立會を省略されたり

仁川米豆取引所仲買人　布井仲買店　電話三三四番　二三五番

果して灰汁拔乎

昨後場より今前場に亘る期米の激落は綿糸生糸の經落によるものにして之等投機市場の昨今は殆ど循環的に恐怖を加へ日銀資金融通の決定說も何等の利目なきのみならず物價奔騰の時代に於ける調節策に反抗高を重ねたるも同樣人爲的救濟の策に依る財界の動搖混亂と相俟ち洛々たる傾向あり勿論正米の採算より觀るも又反落の度を高めしむる時は更に賣方の餘地なしとする大河の決するが如き今日の逆流に對しては如何に有力なる買方なりと雖到底之れを支ふる事不可能なるべく當市場に於ては今朝の追證即時完了は買方の買力樂觀を示すとなり三節に至り相場跳返しを演じて底入れを謳はるゝに至りしが翻つて株式界の形勢を受け東西兩市場共に立會休止をなし而も內氣配は更に二三十圓安を移ぜるなど頽勢の挽回容易ならざる傾向なれば此邊其灰汁拔けとなるや否や容易に斷じ難きものあり

▲建築材料▼　地方の御註文は特に便宜御相談に應可仕候　新義州　朝鮮代理店　中村照顯材木株式會社　大田　富士材木店

大阪底拔け

大阪は前日後場の四十二圓三十一錢を高値に殘し今朝は四十圓一大關門割れの三十九圓九十錢と一氣二百餘丁の大崩れに寄付一旦四十圓二十九錢と跳返せしも跡再び氣崩れ狀態となり九十錢と小返しに打止め形勢尚も圓〇一錢より結局二十五錢底拔け的の氣分漾へるが如く東京及神戶の兩市場は形勢の不穩に臨時休會せり

十四日後場	寄付	四二、八五
	止値	四二、四〇
	高値	四二、八九
	安値	四一、九〇
公定段	一節	四二、一九
	二節	四二、六八
	三節	四二、三九
	四節	四二、一九
十五日前場	寄付	四〇、八〇
	止値	四〇、二五
	高値	四〇、九〇
	安値	三九、八〇
▲平均値段	一節	四〇、六七
	二節	四〇、〇七
	三節	四〇、一五
	四節	……
	五節	……
出來高		……
受入値段	當限	三九、五〇
	中限	四二、三六
	先限	四一、四七

後場下遊ぶ

前場三節阪地の小戾しを四十二圓十七錢と返し五錢と打止めし所納大阪前場八節三十九圓七十錢の安移りに買氣を刺戟し當出來ず㊀買に四十錢より九十錢と躍騰を演せしかば先限も九圓八十錢と不勢に始め㊀⑤其他の突進買物に七十錢と下遊り地場二流筋の買進みを加へ四十圓丁度と返し九十八錢と手堅く引

第二節　大阪前場九節三十九圓の大瓦落を移し當出來ず中㊀買に四十圓八十錢より一圓十五錢と躍進せしかば先三十九圓六十錢と僅か三十八丁安に寄付七十錢と㊀買に返したるも割高思ひの賣物に五十錢と下遊り地場二流筋の買進みに八十五錢と返し八十錢と場樣變りに引

市場雜觀

內地株式市場の救濟問題が硬軟の見解を異にする分岐點となつて居たが偖て樂譜通り政府の恩惠を蒙り蓋を開けて見ると跳返すと思ふた株が甚だ不愛想に亦大瓦落と來たので再び休會の止むなき慘況らしい去れば夫れを眺めた堂島相場が採算も糞もあつたものかと之れ亦慘落の羽音を電信電話で聞いた當市場も前日の後場から今朝にかけての大慘落とは此頃の買方として何んと云ふ不仕合せな事じやらうか▲肝心の正米は棚に上げて置き株が安いと云ては叩かれ綿糸が崩れたと云ては叩かれ丁度金槌の川流れの様に頭の上る時がないと云ふは聊か同情に堪へぬ此の慘劇を眺めた正米市場は如何に見るに勿論高くはないが其割りに下げてないらしいと去すれば夫れを買進んだ連中が投退かぬと云ふ事も一理ある譯だが偖て斯うなると其の正米高と云ふのが餘りに強いものゝ氣持がしてならん▲こいふのはドン〳〵內地にでも移出されて高いのなら兎も角唯農家の買惜みと云ふ現象のみに過ぎないのだから此出して來ぬとも限らぬ左すれば之れ迄とは正反對に買方の商人の方が大損で定期が何程じやからと云ふ調子に何百丁も不割りになると云ふ定期が標準になつて▲自然正米から鞘寄せと云ふ順序になるのがドケ相場の當然じやと云ふてる弱氣屋の說も無意味でない此の何百丁も不割に在る定期をして正米の買勢に牽引する力の鈍い事が買妙味なき前提を示して居るらしい

京城正米市場

定期の大瓦落を受けたる當正米市場は賣物續に下遊ぶり模樣なるも雖各地正米崩れ等にて約三四十錢方低落し今朝は地搨上玄四十五圓搦みを唱へられたり

粟更に下押

連日不勢續きの粟は今朝の定期大瓦落にて人氣益々惡化して手持筋中恐怖的不安の買壁ありし也買入一瀉に見送りの狀態にて市況稍々亂調の振合ひあり尤も本品に對しては實需の不振金融の梗塞在荷の增加等より各手筋共以前より恢く警戒しつゝあり

し支けに人氣不勢の今日に際しても其割動搖少なく今朝も海城現物二十二圓唱へにて僅か三十錢安に止まり場外手合ひとては四平街五月渡八車十九圓二十錢四平街四月渡三車十八圓七十錢長春三車解合二十一圓十錢四平街五車解合十九圓六十錢の附出しありたり

大阪株式取引所仲買人　松井憲三商店　電話本局　長 807 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385　定期部　現物部　信託部　調査部

仁川正米市場

定期の慘落に正米市場動搖し賣買更に無なかりしが手持筋は四十五圓丁度を唱へしも買方は四十四圓見當を主張せる向多く其値開らき一圓內外を隔したる事とて自然取引行はれず

大阪三品特電

●十三日前場

四月限	五二五、一〇
五月限	五〇〇、一〇
六月限	五〇三、一〇
七月限	四九九、四〇
八月限	四九九、〇〇
九月限	四八九、九〇

綿絲暴落

生糸一千圓慘落し

株式立會不能より綿絲暴落五十圓生糸一千圓の慘落し憂慮すべき狀態に陷れり（十四日午後東京發延著）

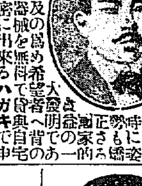
前途愈悲觀

金融の緊縮は遂に資力豐富を自負せし絹業界にも影響し相場は六月限り以下の五百圓台割れを見せ綿布も二幅三幅物三圓方の暴落を告げたれば時局以來不景氣知らずに經過したる綿業界は遂に恐慌の狀態となりしが綿糸の生產額は昨年の今日に比し約五萬梱の增加なるに輸出減退し一箇月僅かに一萬梱にて生產過を免れず更に綿布は織機增加の結果生產額の增加に伴ふだけの輸出を見る能はざるを以て最早英米兩國に於ける綿絲布高を標準として本邦製品安を律する能はず前途悲觀の人氣が恢復せざる以上多分其の恢復は望み難かるべし（東京電報）

京釜驛大田　小野運輸組

優良化粧用　アカシヤ石鹸　ACACIA SOAP　大連　玉萬洋行

●小男も大男となる　●伸長器の發明●器械無料貸與　男女共背が低いと一生の間何の骨を伸長せしめ高くなる程度の低い方へ大發明の器械を無料にて貸與す公益の爲め希望者へ詳細はハガキで申込め　伸長器械療法所



有價證券現物問屋　古閑豐商店　京城明治町一丁目五七（創立大正元年）電話三〇二番

尋ね人　中江耕一　廿九歲　滋賀縣滋賀郡木戶村木戶　身長五尺三寸顏大丸中刈一鼻高一右頰特徵ハ右手中指ヨリ第二指切斷衣銘仙羽織ニ子縞入帶へこ帶一軍人マント　右揖著者親族之者ニ有之二月十一日門司ヨリ消息ヲ絕チ其後行衛不明相成候間御見當リノ節ハ御一報被下度　姬路市茶町九番地　倉靜雄

川合時計店　京城本町二丁目　電話一九一八　振替京城二一九

▲馬の蹄鐵　器械、蹄釘　荷馬車具　宮本蹄鐵製造所　京城岡崎町電車停留場前

りん病　滑湯に効能あり　郵券三錢封入至急申込あれ　愛知縣東春日井郡鳥居松村　荒川酒造店

人力車製造販賣　修繕　附屬品其他一式

車夫用雨合羽

京城黃金町三丁目　西田支店　製造工場　黃金町三丁目一八六　並ニ釀造用　種麴　もやし　特約販賣

流經新藥レスメリジン　月經　閉止四五ヶ月以內に確實に流經作用を奏す　他藥の効なき者に　說明書無料　大阪北區上一丁目三六番地　常盤藥院　振替大阪一八二三七〇番

耳だれ　東京芝區愛宕町（東京病院裏門前）　某研究所發見の化學的新劑オートミンは耳だれ耳鳴り耳痛み耳遠き等に用ひ實に不思議な効力を有す殊に耳だれは如何なる難症でも迅速に全治し其惡臭を去る說明書はハガキで申込次第送呈す　研究所

購買入札　一、石炭參百四拾五噸　木浦工營所納　一、石炭壹百七拾噸　群山工營所納　右購買ス詳細ハ四月十四日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ　土木部仁川出張所

移轉廣告　市內黃金町三丁目七二番地　和洋雜貨　綿布　古室商店　電話長一九〇三番

謹告　各種石炭　無煙煉炭　豆炭　鴨綠江材　朝鮮松材　內地材　官營無煙炭　三池コークス　白山製造木炭　杉足場丸太　各種セメント　石灰　三井物產株式會社特約店　小野田セメント會社特約店　朝鮮無煙炭株式會社特約店　京城府古市町　東亞商工株式會社　電話長七一七、九四一　石炭部　同町　木材部　電一一六九番　岡崎町　製材所

自動車運轉手養成　●甲種　設備完全二ヶ月卒業入會金及學費廿圓宿費運轉費四十圓講習錄上下五圓免許證を交附す在鮮中は他に模倣を許さゞる中樞免許を得る迄の費用七十五圓他に便宜を計る此期逃せず入會あれ　入會日毎月一日十五日　●東京芝浦自動車講習會　電話芝局四三〇八

新夢一手販賣　京城織紐株式會社製品　『新夢』今年ヨリ弊社ニ於テ一手販賣致居候而シテ品質ハ例年ヨリ一層鮮麗ニテ色染モ鮮明ニシテ一般需用ニ提供致度候間多少ニ拘ラズ御注文成被下度此段及謹告候也　特約店募集　地方特約店ヲ募集致候ニ付希望者ハ申込アリタシ但四月廿日以內ニテ商號及御氏名ヲ詳細ニ通知セラルベク候　京城府鍾路通二丁目四二　龍山勸業株式會社　電話京城長二一七三　振替口座京城六九〇一　支店　京城府元町二丁目九〇

醫學士富士治男氏發明　健康治病之新利器　オキシデアテルミー　本器は諸疾病を根本的に治し健康を增進す論より證據全快者の一齊に賞用するに至れり　特價金參拾圓也　賃貸開始　朝鮮代理店　京城黃金町二丁目　山陽電氣商會　電話一四二五番

敷島八千代　各種電氣精米機　モートル在庫　京城南大門外　木村商會　電話長一三六四　振替京城七〇八番　出張所　新義州常盤町四ノ八

地方代理店募集　釜山　平壤　元山　大邱　太田　木浦　群山　清津　新義州　其他必要ト認ムル土地　右各地ニ代理店募集ス希望ノ者ハ御照會次第店舗契約書御送附可申候　◎成功者ノ裏面ヲ窺ヘバ殆ド拾中ノ八九ハ株式賣買ニ依リテ成ルニアラザルハナシ今ヤ滿鮮各地ニ取引所ハ創設セラレ當地モ近ク現物取引市場ノ開市ヲ見ルニ至レリ此時ニ際シ弊店ハ前記各地ニ代理店ヲ創設シ皆樣ノ御便宜ヲ謀ランコトヲ期ス　公債株式現物問屋　京城府黃金町二丁目　福株式店　電話一四二五番　電略（フク）又ハ（カブ）

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）　酒井婦人病院　入院隨意　電話一六〇〇番　酒井一郎

當る十六日より特別公開　新派悲劇　女の半生　全四卷　俠妓高奴が奇しき半生のローマンス　本年三月完成喜樂館封切　松之助劇　舊劇　岡崎怪猫傳　全七卷　片岡長正を呪へる問題の怪猫劇　〇〇會社特作品　大活劇　赤火藥　全四千尺　說明者　曉花　桃花　旭花　毎日晝夜開館　喜樂館

資本金　五千萬圓　積立金　壹千八百五拾萬圓　總預金　參億七千萬圓　株式會社第一銀行京城支店　京城本町二丁目　取締役　佐々木勇之助　支配人　竹村利三郎

良藥口に苦し　甘い葡萄酒の一杯よりも少と苦くとも津村人參エキスの一杯を召せ　經濟だしてら効果數倍　即一擧兩得　朝鮮京城本町　津村兄弟商會　電話一一八〇　一四八〇番　振替京城三五一一番　電略（ツ）又は（ツム）

日報詞苑

歌壇

紫煙　池　遊龜男

裂へのしるきを見ればいさほしや云はぬに早く涙出で來も

いかにやさ聞けばかなしも病もつ君が今宵の面のやつれは

無雑作にたばねあげたる頭の毛に一しほまさる我のさびしさ

君が手の萎へたるさまもかなしけれ嘗は嘗は氣は晴けむさ取り出で指の細りを昔ひもかれたり

徒惡げに見ねてかなしや君が手のれ切りわびしくわが眺めつゝ

し帶の切かもこれのメリンス

うつ〜さ縫りて縫ひしこの帶の部屋にみだれてあるもかなしき

うなじ垂れかそけき息をする君を守りてさびしき旅の宵かも

□　國田曾園

東京に今朝は立つさ聞しく交はりし友ゆ消息のありけり

惡き友に醉な染みそひそかにも臨なから祈る君が身の上

人生の離合の慌しさよさまざまの人に遭ひては分かれげるかも

消息の終りに必ず一首づゝ歌を書きけり悲しき友よ

ゆくりなく悲しき事を思ひ出で紫煙たゞ〜しも胸せまり來る

□　吉川菊二

思ひ出はなべて悲しも身を繞る紫命に今は泣きたくなれり

紫の煙の其の奥にぼつかり浮ぶ君のまぼろし

うら〜さ春日は照れどこの日頃鼻うち冷きた血の流れなり

洞み上り妹がうしろ姿いさゝかのやつれの見ねていさしくもあるか

洞み上り今宵は起きて化粧するその白玉の指の繊細さ

君さわが覗きてそひにほゝ笑みしよ大鏡こそおそろしきかな

□　露木まなぶ

釣ひては心こゝろのものだくみ倦かにそれみ忤れよさ云ふ

雜の夜なびつゝに逃び消ゆ如き心細さなもちて來つれど

唯ひさり殘されし心地してレストランドの椅子に倚りたれ

わが心寂しき日には砂山の山のひなたにまろび寂する

天がもさ涯なくつゞく砂原をふさ思ひ出でゝ步み入りにけり

流されの心の儘に歩み入りし白き路こそ果てなかりけれ

背なみのひまゆ白帆を認めつゝわが生活の佗しさにおもほゆ

跳らなる日輪ふる浪にありて物思ふ子がひれもすありたり

失ひし物の歎きも蘇へる青波のへにみまもる生命

或る日なさ包みありて悲しみを砂山の果に隠れて泣くも

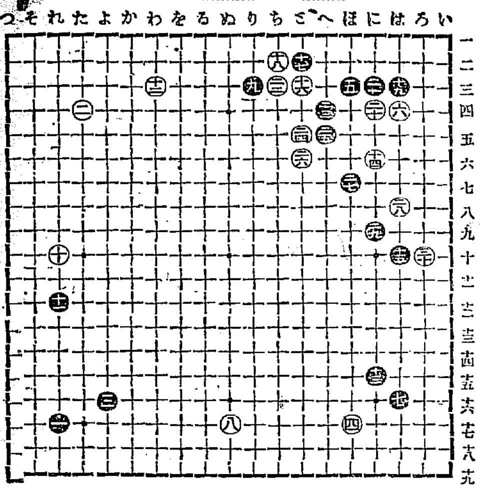
天がもさ砂原遠く打ち出し人の姿のはやなくなれり

新龍山三角地西へ入る
新龍山齒科醫院
東京齒科醫學士　廣瀬文質

東京六華會　敗退棋局（第三回の二）

青年棋客　先　岡田秀子（二段）
　　　　　　　村田一（初段）
（村田氏一回勝二回目）

一六　さ三
一七　さ二
一八　ち二
一九　は三
二〇　に四
二一　に三
二二　ち三
二三　へ四
二四　さ五
二五　べ五
二六　さ六
二七　ほ七
二八　は八
二九　に九
三〇　ろ十



新刊紹介

▲讀史感興錄（諸方洲水氏著）　本書は西洋史固有の殘虐にして淫蕩、悽慘にして壯烈なる物語十五篇、即ち『上古史の大女英雄』『不倫の戀さエセキユラス』『謝肉祭の夜の悲劇』『佛國革命の美俠女』等を收めてある。或は奥深き宮廷に潜める淫蕩なる空氣を描き或は飽くなき帝王の不倫なる戀を或は慘なる最期を暴露し又は暴帝の無慘なる仁侈を殺り將た角闘の殘忍さを其他政治さいはず宗教さいはず有らゆる正史秘史の中最も强烈なる事件を網羅する。に著者の銳敏なる史眼さ高雅なる筆致を以てせるところ正に之れ人類闘爭の慘虐極まる縮寫物さも見るべきで、恐怖は興趣さ變じ更に深刻なる一種の感銘を深からしむるものがある（一圓二十錢、東京小石川區音羽町愛文社）

▲まあ座れ（高井枡翁著）　世間のものは兎角神は六ケ敷いもの出世間のものは一風變つたもの、やることの様に思つて居るが、我々の日常著衣喫飯、行住坐臥共の儘が大道さピツタリ合つて來る所に謂ゆる禪機が湧ちて來るそれを會得するには何よりも先づ坐るに限る柏樹老漢が由に外ならぬ著者は禪書義宗管長で『まあ坐れ』さ云ひ出したのも其の理あ坐つて見ようか』その氣を起さしめる爲に飽まで噛み碎いて説明してある所に面白めんさの老婆心に出でたもの中に古人の例を多く引き何人も讀んで面白味を感ずる近來の好著（一圓五十錢東京京橋區南八丁堀日本圖書出版株式會社發行）

▲大局管窺（矢野恒太氏著）　本書は戰後我が帝國の四邊に怒濤の如く狂ひ寄せ我が國民の頭上に鐵槌の如く襲へる日米日支、普通選擧、勞資協調、物價調節等重大問題を捉へ來り該博なる識見、特異の健筆に加ふるに溢るゝばかりなる赤誠を以て縱横に論議したるもの、當年五十有三歲の著者は自ら欲思想を以て標榜さる雖も尙且つ新舊兩思想の長短良弊を究めたるの人、余卷を通じ最近稀に見る大文章である、新舊兩文明の衝突深しきに方り正に之頂門の一針さも見るべき乎（八十錢、東京京橋區南八丁堀日本圖書出版株式會社）

▲ニコ〜（四月號）　朝日に匂ふ山櫻（社說）公民參政に選擧權を與へよ（村田翁太郎）外務省の解剖（天涯一）財西十日の旅（松崎天民）貧乏華族物語（TYS生）日發あつゝある支那の女（澤村卓夫）答吾の大株主批判（岡崎左一郎）（東京麴町區三番町ニコ〜俱樂部）

京城明治町（電話三四〇）
中央婦人病院
産科婦人科
院長　衣笠舜山

▲詩林（三月號）　詩長短百三十四首及び以文會支錄　詩敎（三浦梅園）葛原詩話（六如上人）其他（五十錢東京神田區東紺屋町共社）

▲教育時論（四月五日號）　教育家の是非見なければならぬもの（十八錢東京麴町飯田町開發社）

▲鑛界時報（月號）　狩獵家必讀の記事滿載（三十一錢東京下谷御徒町共社）

▲經濟資料（四月號）　支那硝子工業、獨逸に於ける强制カルテル問題、亞米利加合衆國製紙業概論其他雜纂（三十五錢、東京麴町區有樂町東亞經濟調査局）

▲書道研究（四月號）　小野鵞堂氏の主宰する雜誌で卷頭同氏の筆に成れる楷行草帶習字手本を載せ記事は斯道研究上有益のものゝみ（四十錢東京神田區猿樂町斯華會）

▲有效の活動（四月號）　嘉納治五郎氏の柔道修業に對する主張を卷頭に其他拳闘さ柔道、柔道の故實、柔道形の解說、又は教授法等に關する記事を滿載（三十錢、東京小石川區大塚坂下町柔道會本部）

▲娛樂世界（有情無情號）　讀物に、おいね與三郎、地藏堂の血の雨、紺屋高尾、白旗權八、飯越辭定、懸の雅谷等一粒選りの講談に次ぐに玉川御殿お杉殺し、逆さ富士、双子の仇討を以てす、興趣津々（五十錢、東京日本橋區檜物町共社）

皮膚科　外科　專門
京城太平通一丁目
扇田醫院
電話二三五八番

讀者の領分

▲私は二十三歲になる女で暇くなるさ何時もヤキモチの爲に人前にも出られず恥かしい思ひを致しますが何か治る方法がありますか何卒お知らせ下さい（京城女）▲先日本欄に論ぜられた國歌八論と云ふ和歌のことを論じたものを教授家の御方が手寫し……其を治する方法御存知のお方は何卒お知らせ下さい……▲中上位無名生の私の子供過日氷から昨日頃で困難致して居ります種々手當もし醫師に掛つて居ますが一向効果がありません讀者諸姉の内その療法御存知の御方が御座りましたらお教へ下さいまし（子供の母より）▲初當門の涉々島り様と何卒御住所御知らせ下さい私も入九日に内地へ参りますそれ迄に御相談致したき事がありますから大至急に（緋紗）▲小生、本年二十五歲になる無具無能の志望作り大和男子ですが内鮮融和一視同仁の實を擧げん目的の一端として朝鮮婦人を永く妻に致度のです程度は高等普通學校出身なら中分有りません而し内地語の解る人なら差支有りません希望者が有りましたら本欄にて御教示願度いのです（愛鮮生）

捨て置かれぬ　ふとり過ぎ

身體を害めず程よくやせて中肉堅體の美容姿となる

男でも女でも隨分世の中には肥え太つた人がある。殊に年若き婦人は太つて居るさ老けて見らるゝしやれ『三平二滿』だとか『豚』だとか惡口をいはれる。甚しきは醜病患者ではないかと疑はれ、知らぬ所へでも行くさ立派な令孃も下女と間違へられる。自分では一生懸命お化粧もすれば着物も着飾るが太つてゐてはその甲斐がない、のみならずよく惡口に云ふ家鴨が鉾籠を持つた様に反て見られない風體となつて仕舞ふ。それが爲めに學問もありお金もあり餘る程の財産家の令孃もお嫁にゆく事も出來ず、可惜花の時代の二十を徒らに過ごして容色は益々惡しくなるばかり遂につまらぬ人の妻となつた例も澤山ある。婦人は兎も角も背は細そり柳腰の美人の方が持て囃され、たさへ男子でも肥え過ぎて豚の樣では決して見よいものではない、それに第一太り過ぎた人は身體が頑丈でない

井上醫學博士日く

肥滿の人は心臟が障害せられて血液の不整運に循廻不良し發病に對する抵抗弱くなり肺臟も運動不完全で心臟化不良を起し肝臟は肥大す又呼吸して腦出血等に罹り易く往々消化……腎臟硬結病腎萎縮及糖尿病等の併發する事あり豫後不良（井上內科全書）

筒井醫學博士日く

すべシタス卽ち肥大過ぎたる人は步行困難、心臟發作、思慮不齊、心臟肥大、呼吸困難其他種々の故障あり心臟衰弱腦出血腦溢血の血を起し頓死する事あり（臨床醫典）

自分では何でもない樣に思つてゐるが此二博士の說を聞かば安心して居られぬ事が分るであらう、まして豚の樣だなどさ人に笑はれるものが誰だつてそれが治つて一日も早くスッキリさした美しい身體になりたいさ思はぬ人があらうか

堅體丸の發見

昨年本社に宛て一通の郵便が來た手書は優しい女文字であつた『私事今年十八歲に相成り誠にふさり過ぎて日々苦悶に堪へず他のやせたお方を見る度に羨ましく陰に一人思はず涙の落つる事もありますやせてすらりとしてゐる人などが自分を見て笑顔をすれば嬉しいさは存じながらもあれは自分の顔が可笑しき爲めに笑つて居るのであるさすぐにひがみます。他の朋友があてかすりに私見たいなオタフクがとかさが鼻より顔の方が高いさか丈くらべをしたら横からお出さか、事つてあてこすり云はれた事もこれ迄幾度あつたか知れません。あゝ自分程つまらぬ者が居らうかなぜ自分はこんなに肥えるであらうかさ夜も半分は眠られません何卒御憐れさ思召し良き藥を御調製下され度く』これまでにこんな註文は度々あつたので種々の良藥を試みたが思ふ様な成績は得られぬ。殘念に思つてゐた矢先き此の優しき手紙を見て、本社も製藥に從事してゐる以上此良藥を發明するは世の中に對する義務ではあるまいかさそれより熱心研究に着手した。ところが在來のやせ藥の多くは身体を害する副作用が伴つたり、無害たさ思へば少しも効力がなかつたりして、之を理想的にするには是非とも無害であり卓効でなくてはならぬ。本社研究室では此點に鑑み顧問の醫學博士及藥學士以下數名協力研究の結果、遂に理想的一大新藥『堅體丸』を創製するに至つたのである。堅體丸は醫學上最新最高の學理を應用したる製劑にして、彼の無謀な減食、絶食等が爲め大の胃を弱め、如何にも惡い程太つた人でも體質の如何に拘らず容易に治る事が請合ひます。

堅體丸の効力

本劑は他の薬品なやせ藥さ全く異り決して身體を害せずに細らせるさいふのが大特長で、太つた人の體內にある有害な脂肪物、其他（脂肪酸類、酸等）を細胞組織より外に排せしめ之が細胞組織さなり、肉衣筋にシマリて堅固なる美しき中肉の體格となり、又身體虛弱なる人に反つて肥えさせる。

①ニキビ出で胸切しみて困難なる者②肥滿にて步行困難なる者③……④血壓高き人は水氣の爲……の如き人は堅體丸を服用すれば適當にやせて……胃の機能をよくし胃の作用を整へ又は服用を害せず……堅體丸を服用せば「身體痩せて」さか「一度痩せても再び太りはせぬか」さ心配なさる人は本社に問合すれば安心して然る心配なければ安心して服用せられよ。

藥價さ註文法

堅體丸の定價は、十日分金二圓七十錢、廿日分金四圓八十錢、卅日分金六圓七十錢、四十日分金八圓五十錢の四種ある大抵の人は十日乃至二十日分にてよけれど肥滿甚だしき人は三十日乃至四十日分を求められよ。註文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價送金次第直に送藥す、又ハガキにて御註文次第直に代金引替にても送藥す太つた人は治療せずにおくと井上博士筒井博士の說の如く遂には實に恐ろしい病氣を發する事あり時さしては生命をも奪はれます思ひ立ちしが吉日一日も早く本劑を用ひ堅々したる、中肉、美しき體格無病壯健の御身體さなるよう懇々くれぐれも御勸めいたします

春!!旅行ニハ是非
□東京特製トランク
□弊店特製トランク
□柳行李　專賣用　トランク
□乳母車並最新流行洋傘
□其他旅行用具各種

京城本町一丁目
高木鞄店
電話二五四番

▲清新なる御化粧料

桃谷研究試驗所創製
光榮ある美顔化粧料　三十六種の内

現代の御婦人全體の要求にぴつたり適つた新式化粧料

▲茲に意外な　所があります。皆様はよく、少しも態とらしい所が無く極く自然にスッキリさ氣持のよいお化粧顔の方を御見かけに成ませう。而て餘程お化粧上手の方が、何か特別の

▲秘密な方法　に依らないでは彼あは行かぬこお思に成ませう。所が案外にもあのお化粧が今では誠に苦なく出來る時代さなつて居りますのです。あれは桃谷研究試驗所創製光榮ある

▲三十六種の　高貴御用命品の内の一種さして今益々人氣を集めてゐる白色美顔水でお化粧なさつたのでムいます。實際此品でお化粧なされば勞なく見事に丁度生れついて色白の方の

▲自然の儘の　色の白さ、美しさ……、あゝ言つた美しさを、極く美術的にそれでゐて少しも態とらしくなく發揮す樣に成つてゐるから妙です。一體從來お化粧さ言ふものは概して

▲婦人の苦痛　の種になつて居たもので、兎角不自然で白ペンキの樣に白かつたり何さなく薄黒かつたり、斑だつたりして、何うも充分綺麗に行かなかつたものですが白色美顔水が

▲學者の研究　で世に現れてから、全く然ういふ心配が無くなつたので、婦人方の滿足此上なく、忽ち大變な歡迎を受け、今ます〜流行さなつて居るのですが、では白色美顔水さは

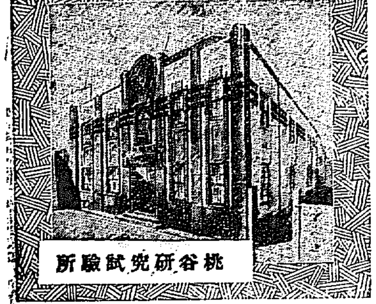
▲どんなもの　かさ申しますさ、普通の水へ白粉を溶込んだ樣な品で無く桃谷研究試驗所で新に完成した美容成分さ或特殊の白粉を元にしてありますので、第一效力が強い爲附けて

▲斑にならず　生れつき色が白い樣な白さに附き第二に白粉の原料に殊に光澤のよいものを撰んである爲め其白さに如何にも活々した艶が添ひ第三に前に申しました新しい美容成分の

▲新しい作用　から化粧の一時的の美しさばかりで無く、常用するうち生地から皮膚を艶麗にし美顔の美を增す特色が在ります。化粧を一層自然に態とらしくなく而て美術的にこ言ふ方全體の御希望は、始めて白色美顔水で滿されたのであります。斯ういふ完全な化粧料ですから、白色美顔水は高貴の方々の御間にも始終御愛用を拜して居ますのです。

▲肌色美顔水（白色美顔水の姉妹品）

美しい肌色の附いた水白粉ですから餘り白過ぎず品のよい美しいお化粧が出來、色の白くない質の方にも白粉が際立たず生れつき色の白い人がお化粧したのこ同じ樣に附きます。



▲美顔化粧料三十六種を創製したる
桃谷研究試驗所
所長　藥學士　桃谷幹次郎
技師　理學士　西澤勇志智
同　醫學士　米倉昌逸
同　藥學士　小磯勝次郎
同　千葉藥學士　齋藤銳助
顧問　醫藥博士　山本淳二氏
同　藥學博士　丹波敬三氏

笹山章著
ウツボヤ書店發行

新案獨學 後付 ロハ辞典
鮮語自在

定價金六十錢（送料貳錢）ポケツト形二百頁
上製クロース　定價金八十錢（送料四錢）

發賣元
京城日報代理部
振替京城三〇〇番